

令和7年10月～12月期

# 文京区 中小企業の景況

## 目次

今期の特徴点.....	1
製造業.....	2
小売業.....	7
サービス業.....	12
卸売業.....	15
不動産業.....	18
数字からみた全都との比較.....	21
業種別中小企業景況調査転記表.....	26
特別調査「2026年（令和8年）の経営見通し」.....	36

文京区区民部経済課

調査実施機関 社団法人 東京都信用金庫協会

分析機関 特定非営利活動法人 文京区中小企業経営協会

# 文京区今期の特徴点

令和7年 10月～12月  
調査時期 7年12月中旬  
調査方法 面接聴取

製造業の業況は厳しさが和らいでいます。小売業の業況は好調感が後退しています。サービス業の業況はやや増勢が後退しています。卸売業の業況は非常に低調感を強めており、不動産業の業況は大きく悪化しています。

## 【製造業】

前期		-11.2	製造業の業況は厳しさが和らいでいます。DI値は、文京区では9.4ポイント増の-1.8、全都では2ポイント増の-8です。文京区の各項目をみると、売上額は8.4ポイント増の-7.0と減少幅が縮小し、収益は10.0ポイント増の-11.8と大きく改善しています。来期の業況は今期並みの悪化幅が続くと予測されます。売上額はわずかに改善し、収益は今期同様の減少が続く見込みです。
今期		-1.8	
来期		-2.8	

## 【小売業】

前期		10.7	小売業の業況は好調感が後退しています。DI値は、文京区では6.1ポイント減の4.6、全都では2ポイント増の-12です。文京区の各項目をみると、売上額は1.3ポイント増の16.6と前期同様の増加が続き、収益は6.8ポイント減の2.6と増加幅が縮小しています。来期の業況は水面下に落ち込む見込みです。売上額はやや増加幅が縮小し、収益はわずかに増加傾向を強める見込みです。
今期		4.6	
来期		-1.5	

## 【サービス業】

前期		12.4	サービス業の業況はやや増勢が後退しています。DI値は、文京区では4.0ポイント減の8.4、全都では前期と同じく-3です。文京区の各項目をみると、売上額は10.2ポイント増の25.5と大きく増加傾向を強め、収益は2.2ポイント増の11.2とわずかに増加幅が拡大しています。来期の業況は今期同様の水準と予測されます。売上額は増加傾向が後退し、収益はやや増加幅が縮小する見込みです。
今期		8.4	
来期		7.1	

## 【卸売業】

前期		-6.0
今期		-30.5
来期		-4.4

## 【不動産業】

前期		22.2
今期		8.8
来期		12.7

スポット君 景気予報								
	好調 ←		普通			→ 不調		
製造業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下	
小売業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下	
サービス業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下	
卸売業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以上	
不動産業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下	

### 有効回答事業所数

製造業	51
小売業	21
サービス業	28
卸売業	14
不動産業	13

# 製造業

## 業況

製造業の業況は厳しさが和らいでいる。DI 値は、文京区では9.4ポイント増の-1.8、全都では2ポイント増の-8である。文京区の各項目をみると、売上額は8.4ポイント増の-7.0と減少幅が縮小している。受注残は16.3ポイント増の-4.7、収益は10.0ポイント増の-11.8と、ともに大きく改善している。来期の業況は1.0ポイント減の-2.8と今期並みの悪化幅が続くと予測される。売上額は2.2ポイント増の-4.8とわずかに改善し、受注残は0.3ポイント増の-4.4、収益は1.5ポイント減の-13.3と、ともに今期同様の減少が続く見込みである。

## 価格・在庫動向

販売価格は2.7ポイント減の12.8とわずかに上昇幅が縮小し、原材料価格は2.7ポイント増の44.6とわずかに上昇傾向を強めている。原材料在庫数量は1.3ポイント減の0.9と適正水準が続いている。来期の販売価格は1.9ポイント増の14.7と今期並みの上昇が続く、原材料価格は3.8ポイント減の40.8とわずかに上昇が弱まると予測される。原材料在庫数量は1.1ポイント増の2.0と適正範囲に保たれる見込みである。

## 資金繰り・借入金動向

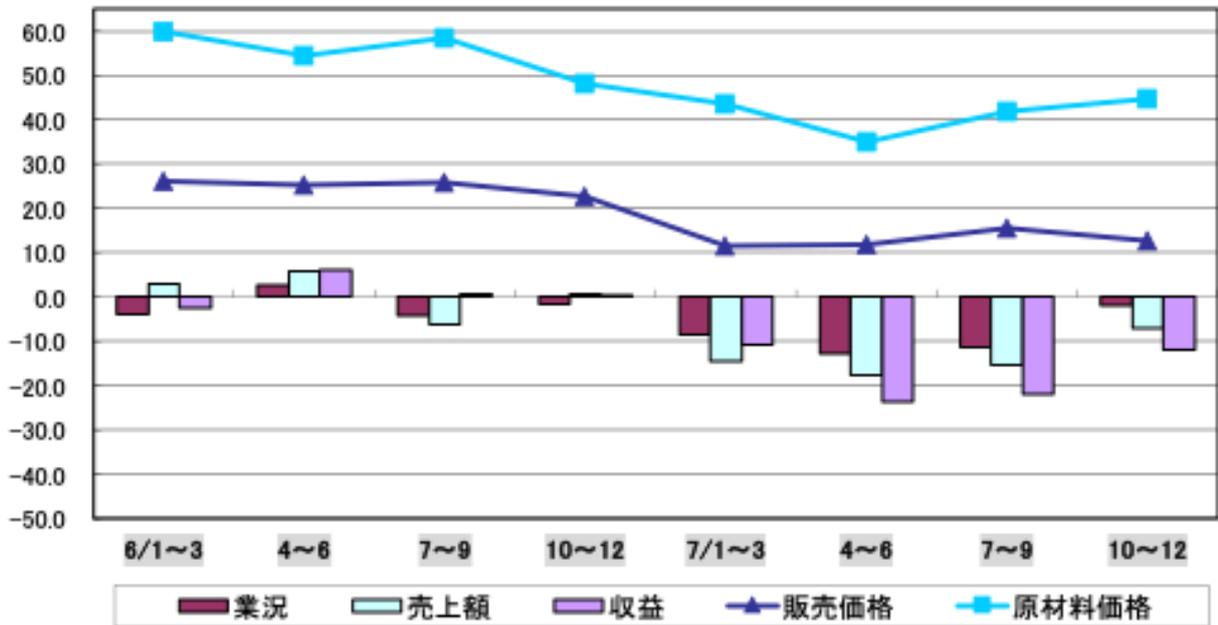
借入難易度は3.7ポイント増の-4.3とわずかに厳しさが和らぎ、資金繰りは5.1ポイント増の-2.4と窮屈感が緩和している。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は5.0ポイント減の10.4%と減少している。来期の資金繰りは5.1ポイント減の-7.5と厳しさが増すと予測される。来期に「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は7.6ポイント増の18.0%と増加する見込みである。

## 経営上の問題点・重点経営施策

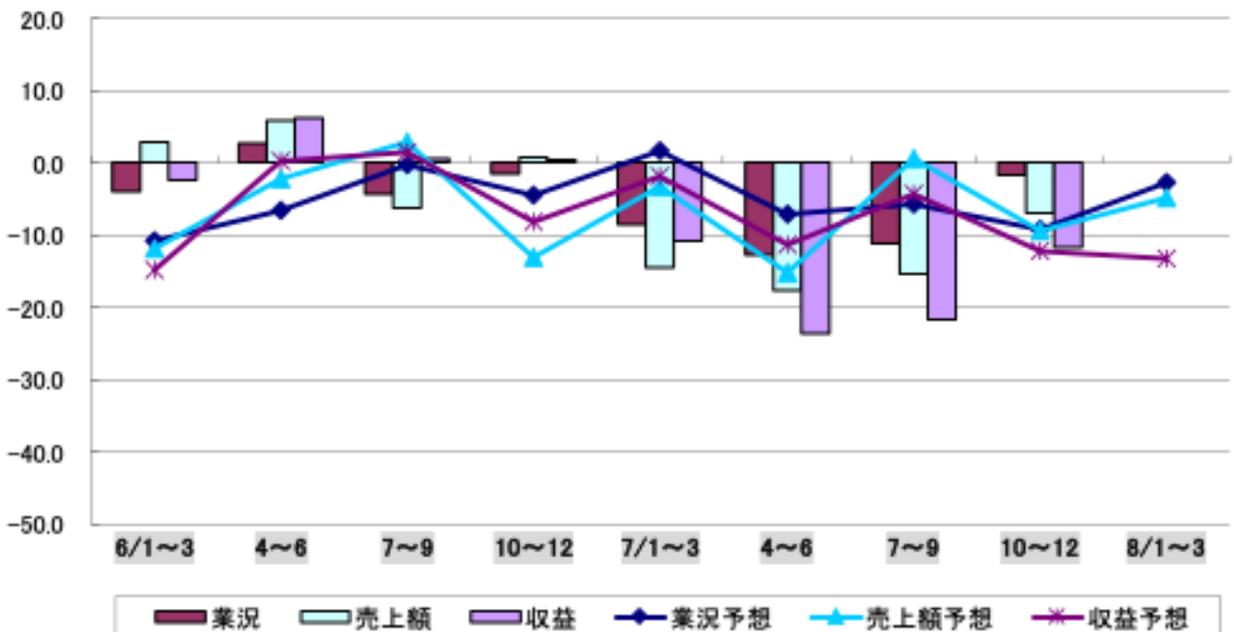
経営上の問題点は、「原材料高」が41.2%で1位、「売上の停滞・減少」が33.3%で2位、「人手不足」が19.6%で3位となっている。「売上の停滞・減少」及び「原材料高」は2年間、継続して1位ないし2位を占め、常時高い値となっている。2年間継続して回答のあった「下請の確保難」と「地場産業の衰退」が今期姿を消した。

重点経営施策は、「販路を広げる」が54.9%で1位、「経費を節減する」が35.3%で2位、「新製品・技術を開発する」が19.6%で3位となっている。「販路を広げる」は2年間継続して1位であり、常時高い値となっている。

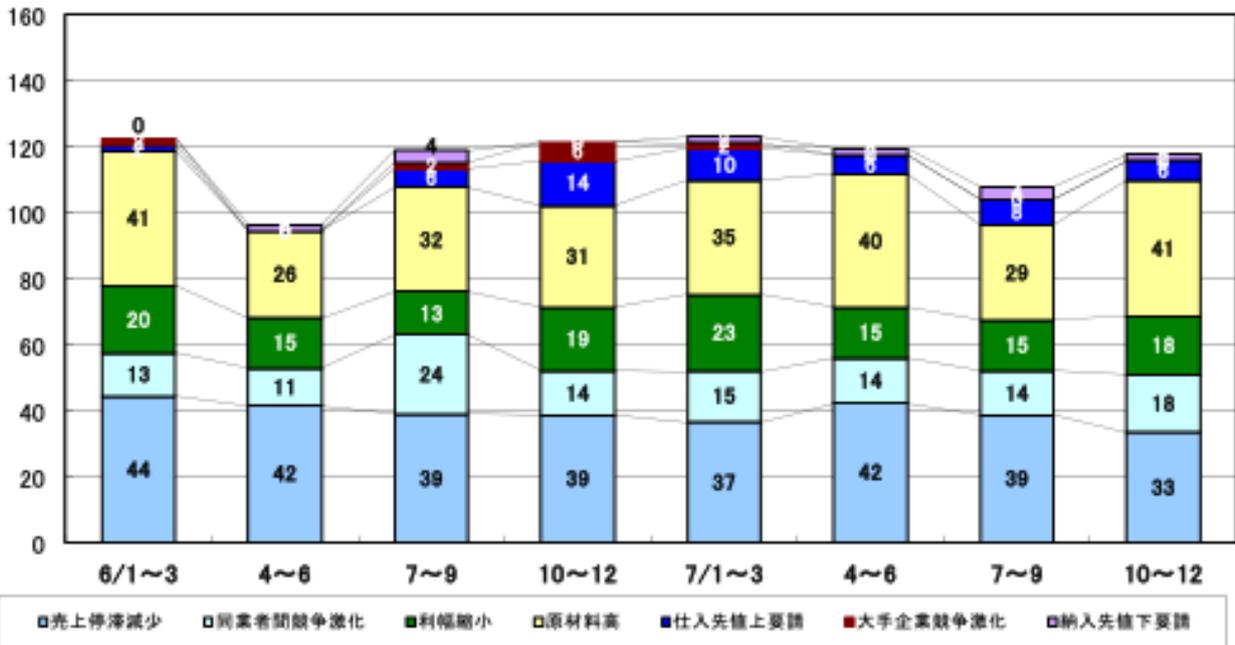
文京区製造業 景況の推移(季調済)  
(増加企業割合-減少企業割合)



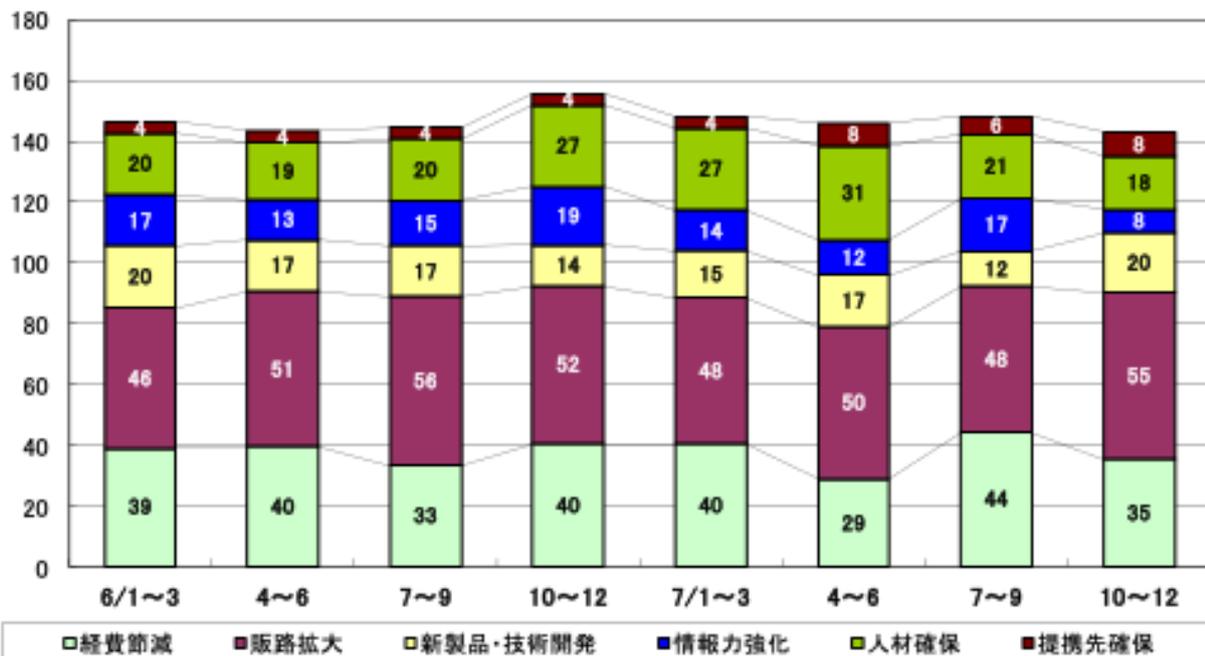
文京区製造業 売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合-減少企業割合)



文京区製造業  
経営上の問題点(%)



文京区製造業  
重点経営施策(%)



# 業種別動向

---

## (1) 精密機械器具

業況等についてはデータなし。(今期の有効回答事業所数は前期と同じく1)全都のDI値は2ポイント増の-2となっている。

経営上の問題点は、「工場・機械の狭小・老朽化」「為替レートの変動」がともに100.0%で1位となっている。令和6年10月~12月期を除き、令和6年4~6月期以降同じ内容となっている。

重点経営施策は、「新製品・技術を開発する」「人材を確保する」がともに100.0%で1位となっている。「新製品・技術を開発する」「人材を確保する」は、令和6年10月~12月期を除き2年間継続して1位となっている。

## (2)-1 出版・製本業

出版・製本業の業況は非常に大きく悪化幅が縮小している。DI値は、文京区では21.9ポイント増の-29.2、全都では12ポイント増の-13である。文京区の各項目を見ると、売上額は10.9ポイント増の-37.7、受注残は16.9ポイント増の-20.9と、ともに大きく持ち直し、収益は7.6ポイント増の-33.6と減少が一服している。

販売価格は16.5ポイント増の26.6と大きく上昇幅が拡大し、原材料価格は6.9ポイント減の58.4と上昇が弱まっている。原材料在庫数量は4.2ポイント減の2.5とわずかに過剰感が弱まっている。借入難易度は2.8ポイント減の-25.0とわずかに厳しさが増し、資金繰りは7.1ポイント増の-27.9と窮屈感が弱まっている。

来期の業況は3.3ポイント減の-32.5とわずかに厳しさが増すと予測される。売上額は4.6ポイント増の-33.1とやや持ち直し、受注残は4.0ポイント減の-24.9とわずかに減少幅が拡大する見込みである。収益は1.7ポイント増の-31.9とわずかに改善する見込みである。来期の販売価格は8.3ポイント増の34.9と上昇が強まり、原材料価格は1.4ポイント減の57.0と今期同様の上昇が続くと予測される。原材料在庫数量は1.0ポイント減の1.5と適正水準が続き、資金繰りは1.1ポイント減の-29.0と今期同様の厳しさとなる見込みである。

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が70.0%で1位、「原材料高」が50.0%で2位、「利幅の縮小」が30.0%で3位となっている。「売上の停滞・減少」は2年間継続して1位であり、常時高い値となっている。また、2年継続して回答にあがっていた「下請の確保難」と「地場産業の衰退」が今期姿を消している。

重点経営施策は、「販路を広げる」が70.0%で1位、「経費を節減する」が50.0%で2位、「新製品・技術を開発する」が40.0%で3位となっている。2年継続して回答にあがっていた「機械化を推進する」が今期姿を消している。

## (2)－2 印刷・製版業

印刷・製版業の業況は持ち直している。DI 値は、文京区では 6.1 ポイント増の-7.5、全都では 1 ポイント増の-15 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 15.2 ポイント増の-8.7 と大きく改善している。受注残は 25.0 ポイント増の-6.1 と非常に大きく持ち直し、収益は 13.7 ポイント増の-15.5 と大きく減少幅が縮小している。

販売価格は 6.1 ポイント減の 4.3 と上昇が弱まり、原材料価格は 10.8 ポイント増の 45.9 と大きく上昇幅が拡大している。原材料在庫数量は 2.1 ポイント減の-2.0 とわずかに不足感が強まっている。借入難易度は 12.5 と前期同様の容易さが続き、資金繰りは 12.4 ポイント増の 17.1 と大幅に容易さが増している。

来期の業況は 8.5 ポイント増の 1.0 と好調に転じると見込まれる。売上額は 13.9 ポイント増の 5.2 と大きく好転し、受注残は 7.6 ポイント増の 1.5 と改善する見込みである。収益は-15.5 と今期同様の減少幅となる見込みである。来期の販売価格は 1.7 ポイント増の 6.0 と今期並みの上昇が続き、原材料価格は 9.9 ポイント減の 36.0 と上昇が弱まると予測される。原材料在庫数量は 1.5 ポイント増の -0.5 と適正水準が続き、資金繰りは 7.3 ポイント減の 9.8 と容易さが弱まる見込みである。

経営上の問題点は、「原材料高」が 43.8%で 1 位、「人件費の増加」が 37.5%で 2 位、「人手不足」が 31.3%で 3 位となっている。「合理化の不足」は、令和 7 年 1 月～3 月期を除き継続して回答に挙がっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 56.3%で 1 位、「新製品・技術を開発する」「機械化を推進する」「人材を確保する」が 18.8%で 2 位、「経費を節減する」が 12.5%で 5 位となっている。2 年継続して回答にあがっていた「労働条件を改善する」が今期姿を消している。また、「不動産の有効活用を図る」は、令和 7 年 4 月～6 月期以降、継続して回答に挙がっている。

# 小 売 業

## 業 況

小売業の業況は好調感が後退している。DI 値は、文京区では 6.1 ポイント減の 4.6、全都では 2 ポイント増の -12 である。文京区の各項目をみると、売上額は 1.3 ポイント増の 16.6 と前期同様の増加が続き、収益は 6.8 ポイント減の 2.6 と増加幅が縮小している。来期の業況は 6.1 ポイント減の -1.5 と水面下に落ち込む見込みである。売上額は 2.7 ポイント減の 13.9 とやや増加幅が縮小し、収益は 2.0 ポイント増の 4.6 とわずかに増加傾向を強める見込みである。

## 価格・在庫動向

販売価格は 3.2 ポイント減の 22.8 とわずかに上昇が弱まり、仕入価格は 8.2 ポイント増の 34.8 と上昇幅が拡大している。在庫数量は 1.4 ポイント減の 7.6 と前期同様の過剰感が続いている。来期の販売価格は 1.5 ポイント減の 21.3、仕入価格は 0.8 ポイント増の 35.6 と、ともに今年同様の上昇が続くと予測される。在庫数量は 0.9 ポイント減の 6.7 と今年並みの過剰感が続く見込みである。

## 資金繰り・借入金動向

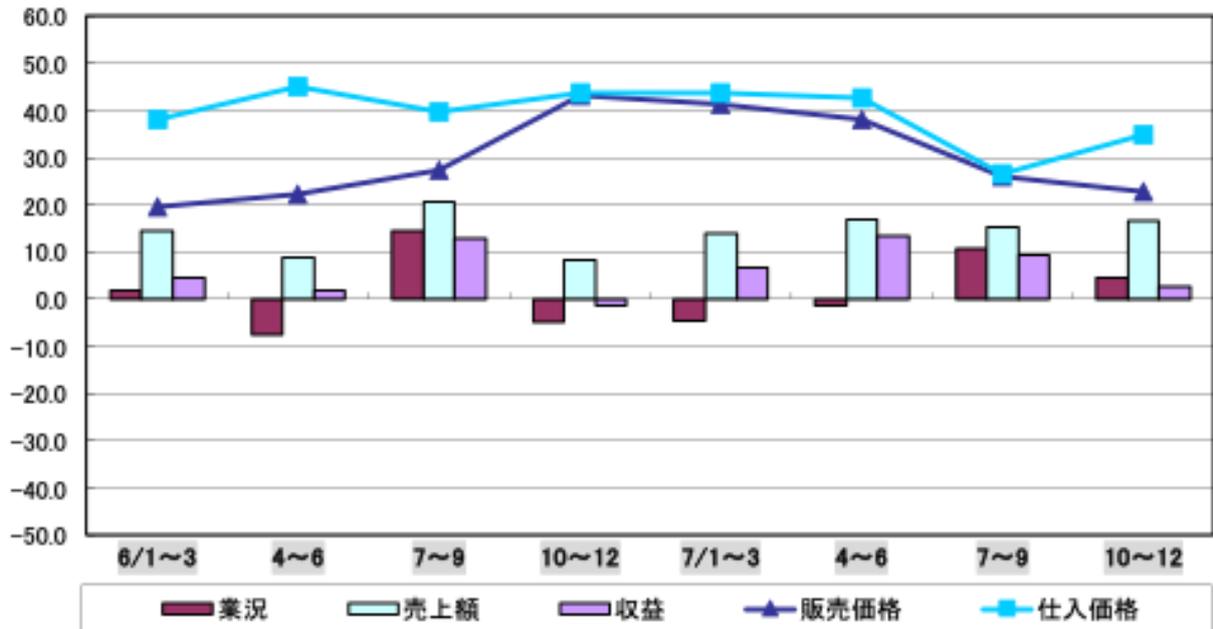
借入難易度は 5.6 ポイント減の -5.6 と厳しさが増し、資金繰りは 0.8 ポイント減の -0.7 と前期同様の容易さとなっている。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は 5.0 ポイント増の 5.0% である。来期の資金繰りは 0.3 ポイント減の -1.0 と今年同様の容易さと予測される。来期に「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は 5.0 ポイント増の 10.0% となる見込みである。

## 経営上の問題点・重点経営施策

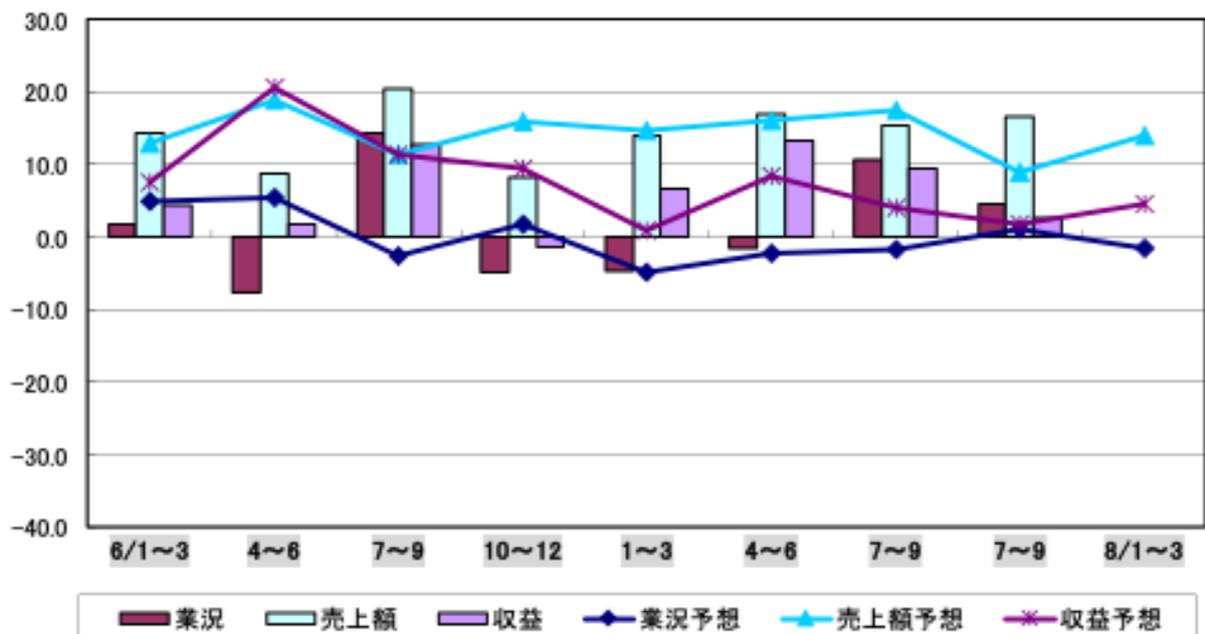
経営上の問題点は、「仕入先からの値上げ要請」が 33.3% で 1 位、「利幅の縮小」が 28.6% で 2 位、「売上の停滞・減少」が 23.8% で 3 位となっている。前期に姿を消した「同業者間の競争の激化」「商店街の集客力の低下」は、今期再び回答に挙がっている。

重点経営施策は、「経費を節減する」が 57.1% で 1 位、「品揃えを改善する」が 23.8% で 2 位、「仕入先を開拓・選別する」が 19.0% で 3 位となっている。「経費を節減する」は 2 年間継続して 1 位であり、常時高い値となっている。

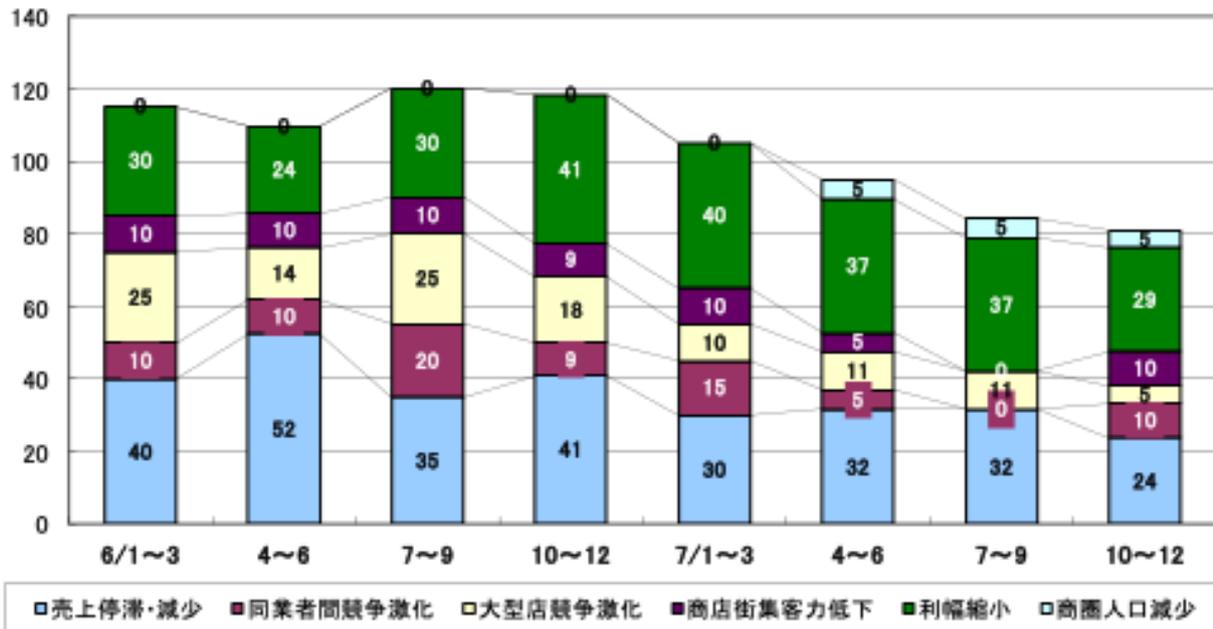
文京区小売業 業況の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



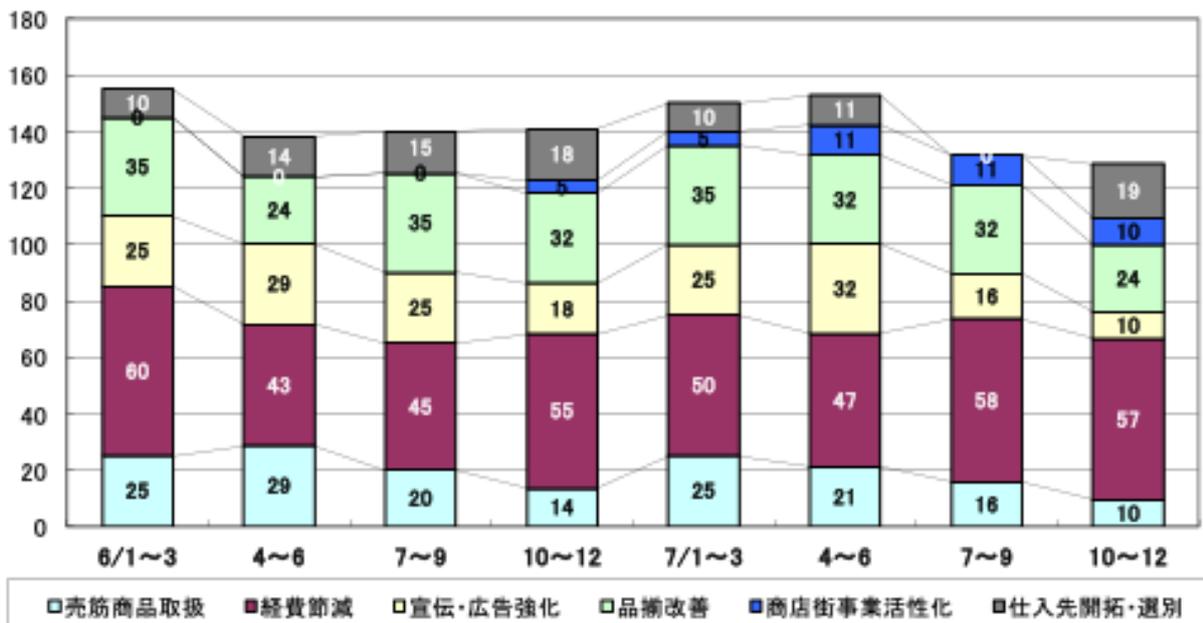
文京区小売業 売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



文京区小売業  
経営上の問題点(%)



文京区小売業  
重点経営施策(%)



## 業種別動向

---

### (1) 衣服・呉服・身の回り品

衣服・呉服・身の回り品の業況は極端に悪化に転じている。DI 値は、文京区では 22.7 ポイント減の -8.0、全都では 7 ポイント増の -19 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 26.4 ポイント減の -10.2、収益は 25.1 ポイント減の -12.0 と非常に大きく減少に転じている。

販売価格は 21.1 ポイント減の 15.6 と大幅に上昇が弱まり、仕入価格は 13.2 ポイント増の 47.2 と大きく上昇幅が拡大している。在庫数量は 14.0 ポイント減の 28.3 と大幅に過剰感が改善している。借入難易度は 0.0 と前期並みの容易さであり、資金繰りは 10.6 ポイント増の 12.4 と容易さが増している。

来期の業況は 19.6 ポイント減の -27.6 とかなり厳しさが増すと予測される。売上額は 4.2 ポイント減の -14.4 とやや減少を強め、収益は 1.9 ポイント減の -13.9 と今期同様の減少が続くと見込まれている。来期の販売価格は 3.1 ポイント増の 18.7 とわずかに上昇幅が拡大し、仕入価格は 14.1 ポイント減の 33.1 と大きく上昇幅が縮小すると予測される。在庫数量は 0.4 ポイント減の 27.9 と今期同様の過剰感が続き、資金繰りは 12.4 と今期同様の容易な状況と見込まれている。

経営上の問題点は、「利幅の縮小」「仕入先からの値上げ要請」がともに 40.0% で 1 位、「売上の停滞・減少」「同業者間の競争の激化」「人件費の増加」「取引先の減少」「商店街の集客力の低下」「天候の不順」がいずれも 20.0% で 3 位となっている。前期に、2 年間で初めて回答に挙げた「人件費の増加」は、今期も回答に挙げている。また、前期に姿を消した「商店街の集約力の低下」は、今期再び回答に挙げている。

重点経営施策は、「経費を節減する」が 80.0% で 1 位、「仕入先を開拓・選別する」「売れ筋商品を取り扱う」「商店街事業を活性化させる」はいずれも 20.0% で 2 位となっている。2 年間継続して回答に挙げていた「品揃えを改善する」は、今期姿を消している。

### (2) 飲食料品

飲食料品の業況は大きく好調感が強まっている。DI 値は、文京区では 10.9 ポイント増の 17.7、全都では 1 ポイント増の -11 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 15.4 ポイント増の 19.2 と大きく増加幅が拡大し、収益は 3.8 ポイント増の 1.6 とわずかに増勢に転じている。

販売価格は 8.7 ポイント増の 38.4 と上昇幅が拡大し、仕入価格は 12.6 ポイント増の 42.0 と大きく上昇が強まっている。在庫数量は 3.8 ポイント増の 1.5 とわずかに在庫過多に転じている。借入難易度は 0.0 と前期から変化なく、資金繰りは 8.0 ポイント減の -4.6 と厳しい状況に転じている。

来期の業況は 5.2 ポイント増の 22.9 と今期を上回ると見込まれている。売上額は 5.2 ポイント増の 24.4 と増加傾向を強め、収益は 4.4 ポイント増の 6.0 とやや増加幅が拡大すると見込まれている。来期の販売価格は 7.4 ポイント増の 45.8 と上昇傾向を強め、仕入価格は 23.6 ポイント増の 65.6 と非常に大きく上昇幅が拡大すると予測される。在庫数量は 0.8 ポイント減の 0.7 と今期同様の適正水準が続き、資金繰りは 0.7 ポイント増の -3.9 と今期同様の厳しさが続く見込みである。

経営上の問題点は、「仕入先からの値上げ要請」が 50.0%で 1 位、「売上の停滞・減少」「同業者間の競争の激化」「利幅の縮小」「商店街の集客力の低下」がいずれも 25.0%で 2 位となっている。前期にこの 2 年間で初めて回答に挙げた「人件費以外の経費の増加」は今期姿を消している。

重点経営施策は、「仕入先を開拓・選別する」が 50.0%で 1 位、「品揃えを改善する」「経費を節減する」「新しい事業を始める」「売れ筋商品を取り扱う」「商店街事業を活性化させる」がいずれも 25.0%で 2 位となっている。前々期に姿を消した「仕入先を開拓・選別する」は、今期再び回答に挙がっている。

### (3) 家電・家庭用機械

家電・家庭用機械の業況はわずかに悪化幅が縮小している。DI 値は、文京区では 2.8 ポイント増の -2.0、全都で 5 ポイント増の -1 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 2.7 ポイント減の -3.3 と若干減少を強め、収益は 7.9 ポイント増の 2.2 と増加に転じている。

販売価格は 1.1 ポイント増の 0.4 とわずかに上昇に転じ、仕入価格は 1.0 ポイント増の 2.2 と前期からほぼ横這いとなっている。在庫数量は 1.2 ポイント増の -1.0 と前期並みの不足感が続いている。借入難易度は 0.0 ポイントと前期同様の状況であり、資金繰りは 1.4 ポイント増の -2.2 と前期同様の窮屈感が続いている。

来期の業況は 3.8 ポイント減の -5.8 とやや悪化が強まると予測される。売上額は 6.7 ポイント減の -10.0 と減少幅が拡大し、収益は 8.0 ポイント減の -5.8 と水面下に落ち込む見込みである。来期の販売価格は 2.1 ポイント減の -1.7 とわずかに下降へ転じ、仕入価格は 1.0 ポイント減の 1.2 とほぼ横ばいと予測される。在庫数量は -1.0 と今期並みの不足感が続き、資金繰りも -2.2 と今期同様の見込みである。

経営上の問題点は、「人手不足」「大型店との競争激化」「利幅の縮小」「販売納入先からの値下げ要請」「商圈人口の減少」「問題なし」がいずれも 25.0%で 1 位となっている。前期にこの 2 年間で初めて回答に挙げた「人手不足」は、今期も回答に挙がっている。

重点経営施策は、「品揃えを改善する」「経費を節減する」がともに 50.0%で 1 位、「宣伝・広告を強化する」「人材を確保する」がともに 25.0%で 3 位となっている。前々期に姿を消した「売れ筋商品を取り扱う」は今期も回答に挙がっていない。

# サービス業

## 業況

サービス業の業況はやや増勢が後退している。DI 値は、文京区では 4.0 ポイント減の 8.4、全都では前期と同じく-3 である。文京区の各項目をみると、売上額は 10.2 ポイント増の 25.5 と大きく増加傾向を強め、収益は 2.2 ポイント増の 11.2 とわずかに増加幅が拡大している。来期の業況は 1.3 ポイント減の 7.1 と今期同様の水準と予測される。売上額は 8.1 ポイント減の 17.4 と増加傾向が後退し、収益は 3.0 ポイント減の 8.2 とやや増加幅が縮小する見込みである。

## 価格動向

料金価格は 5.3 ポイント減の 23.9 と上昇幅が縮小し、材料価格は 4.9 ポイント減の 39.1 とやや上昇が弱まっている。来期の料金価格は 7.7 ポイント減の 16.2 と上昇幅が縮小し、材料価格は 10.5 ポイント減の 28.6 と大幅に上昇が弱まる見込みである。

## 資金繰り・借入金動向

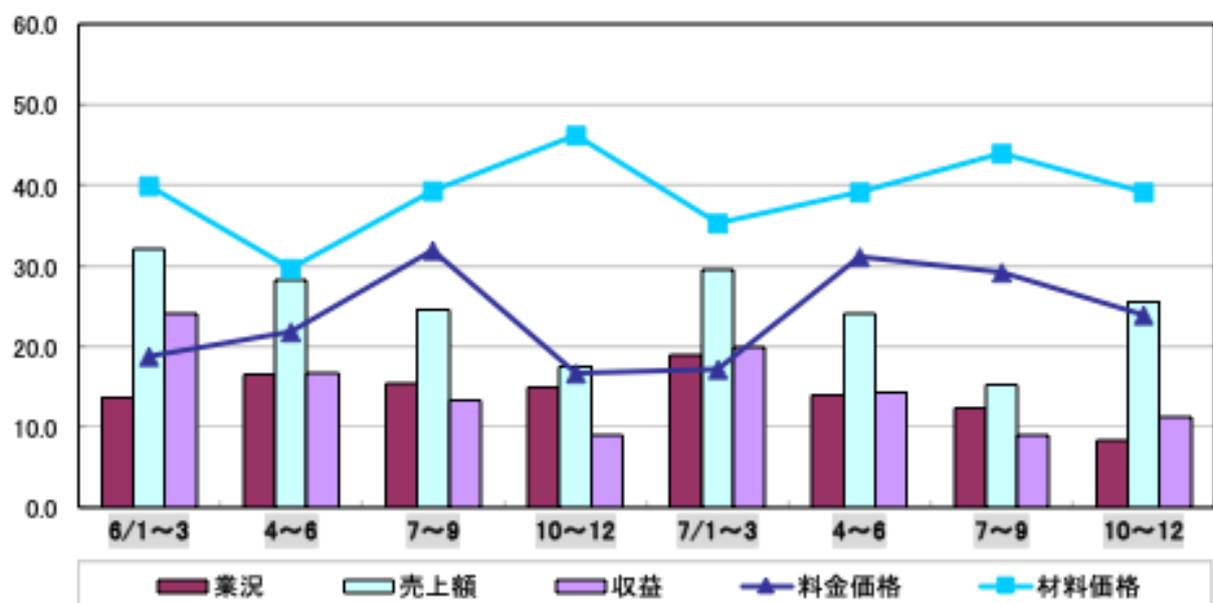
借入難易度は 4.0 ポイント減の 3.7 とやや容易さが弱まり、資金繰りは 15.2 ポイント増の 10.3 と大幅に容易になっている。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は 11.9 ポイント増の 28.6% である。来期の資金繰りは、0.3 ポイント増の 10.6 と今期同様の容易な状況と予測される。来期に「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は 10.7 ポイント減の 17.9% の見込みである。

## 経営上の問題点・重点経営施策

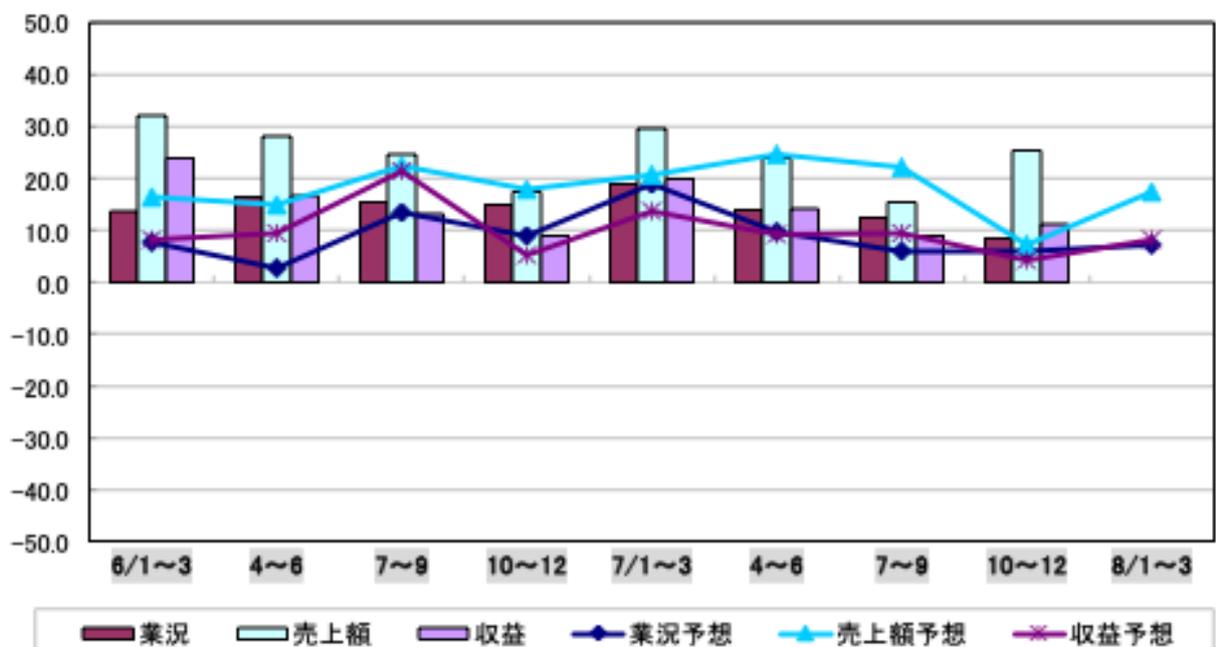
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」「人件費の増加」がともに 42.9% で 1 位、「人手不足」が 32.1% で 3 位、「売上の停滞・減少」が 21.4% で 4 位となっている。2 年間継続して回答に挙がっていた「取引先の減少」が今期姿を消している。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 42.9% で 1 位、「人材を確保する」が 39.3% で 2 位、「経費を節減する」が 32.1% で 3 位となっている。2 年間継続して回答に挙がっていた「機械化を推進する」が今期姿を消している。

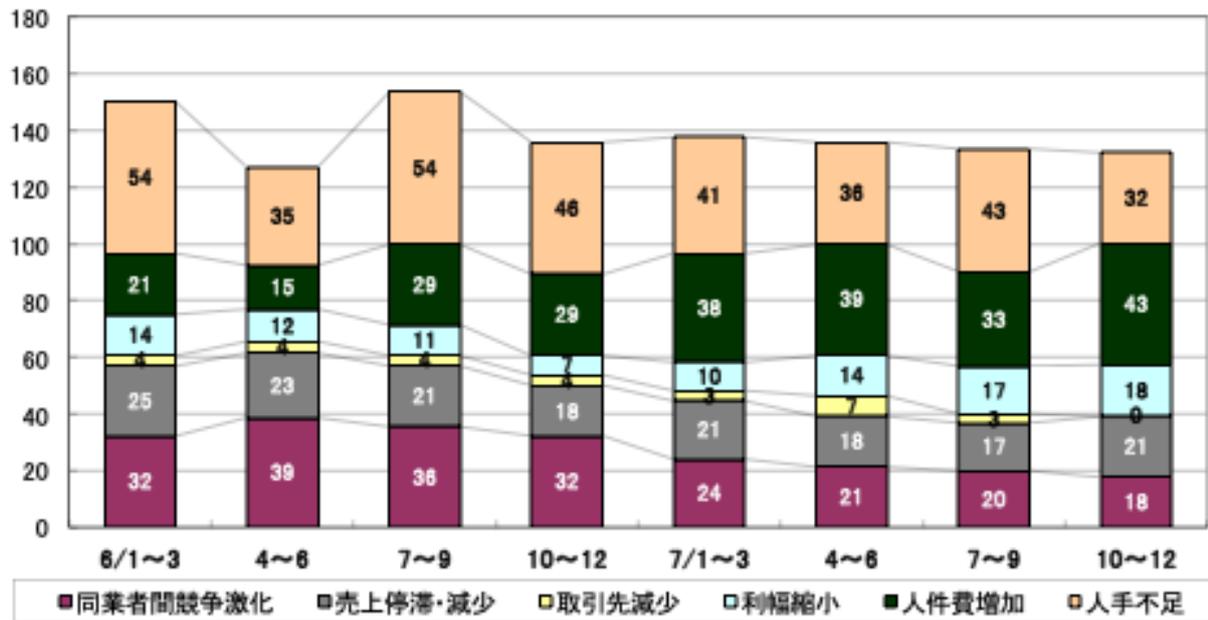
文京区サービス業 景況の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



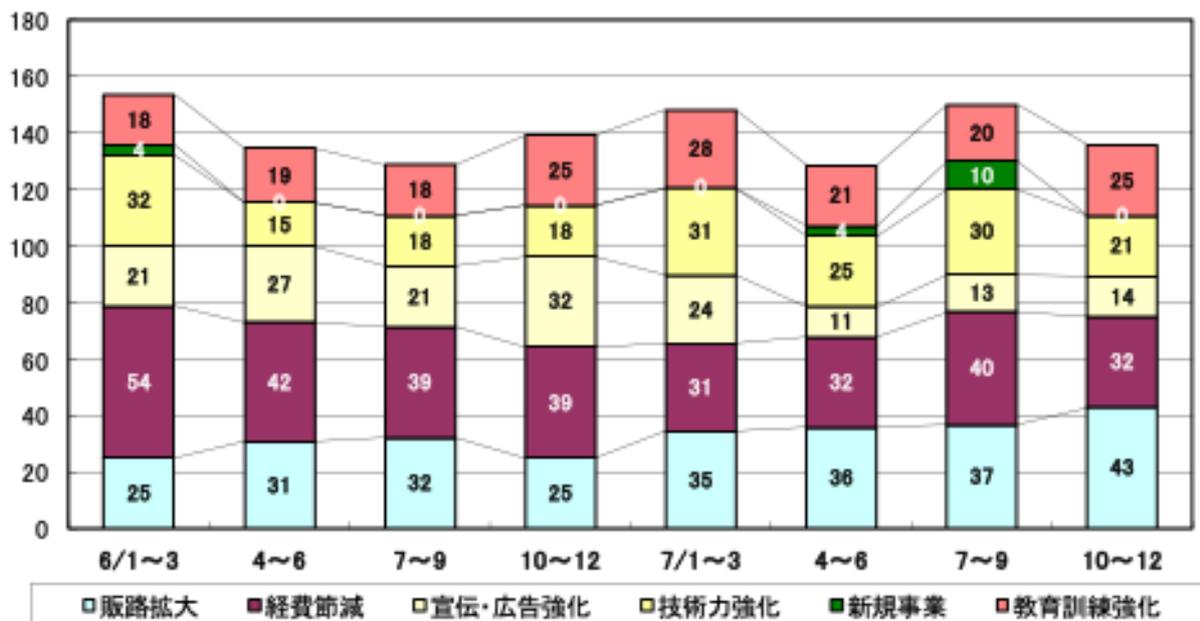
文京区サービス業 売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



文京区サービス業  
経営上の問題点(%)



文京区サービス業  
重点経営施策(%)



# 卸売業

## 業況

卸売業の業況は非常に低調感を強めている。DI 値は、文京区では 24.5 ポイント減の-30.5、全都では 1 ポイント減の-8 である。文京区の各項目をみると、売上額は 28.7 ポイント減の-47.1、収益は 33.5 ポイント減の-53.7 と、ともに非常に大きく減少幅が拡大している。来期の業況は 26.1 ポイント増の-4.4 と非常に大きく改善すると予測される。売上額は 48.6 ポイント増の 1.5 と極端に好転し、収益は 53.5 ポイント増の-0.2 と非常に大きく減少幅が縮小すると見込まれている。

## 価格・在庫動向

販売価格は 13.5 ポイント増の 22.9 と上昇傾向が強まり、仕入価格は 9.1 ポイント減の 26.9 と上昇が弱まっている。在庫数量は 6.5 ポイント増の 29.8 と在庫が積み増されている。来期の販売価格は 11.8 ポイント増の 34.7 と大きく上昇幅が拡大し、仕入価格は 2.2 ポイント増の 29.1 とわずかに上昇が強まると見込まれる。在庫数量は 0.9 ポイント減の 28.9 と今期並みの過剰感が続く見込みである。

## 資金繰り・借入金動向

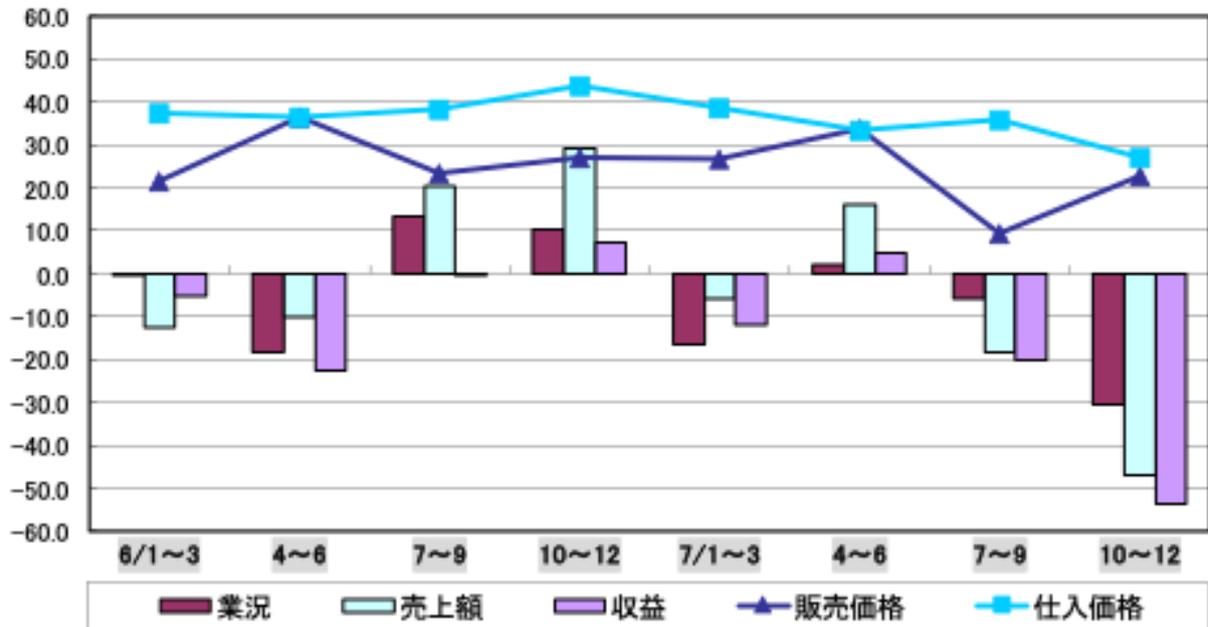
借入難易度は 15.4 ポイント増の 0 と大きく改善し、資金繰りは 12.2 ポイント減の-15.3 とかなり窮屈感が強まっている。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は前期と同じく 35.7% である。来期の資金繰りは 14.7 ポイント増の-0.6 と大きく厳しさが和らぐと予測される。来期に「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は今期同様に 35.7% の見込みである。

## 経営上の問題点・重点経営施策

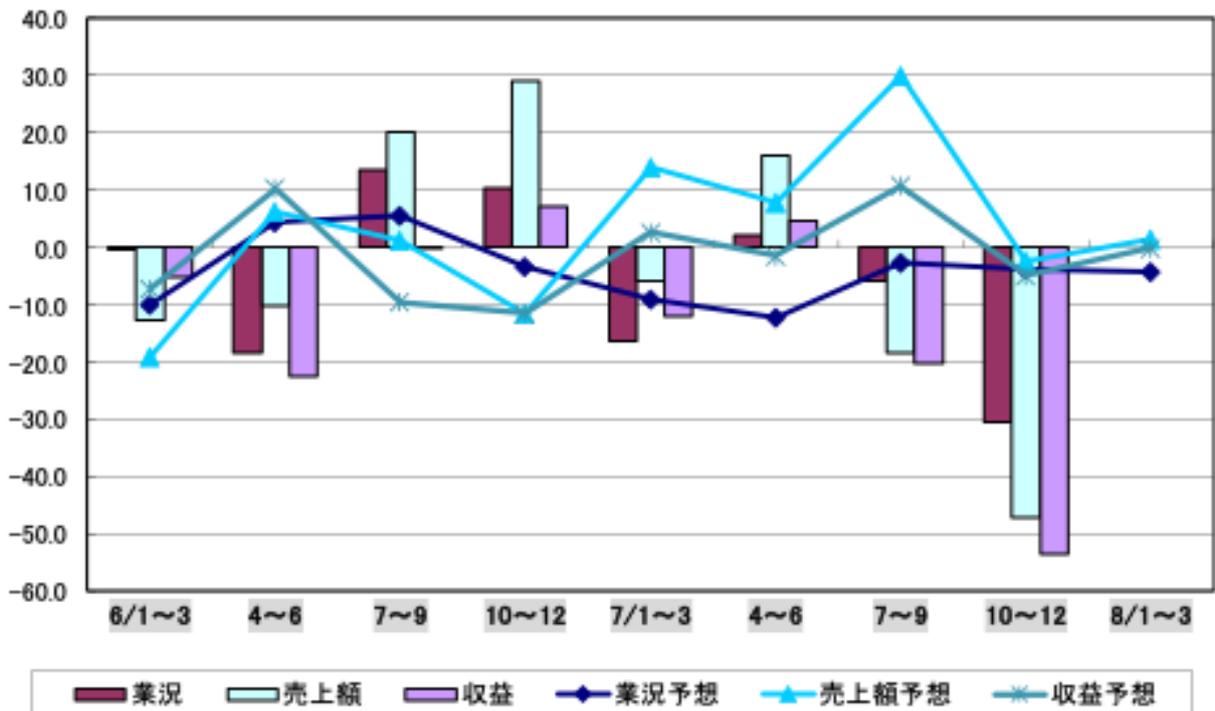
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 64.3% で 1 位、「同業者間の競争の激化」「為替レートの変動」がともに 28.6% で 2 位、「利幅の縮小」「仕入先からの値上げ要請」「人件費の増加」「その他」がいずれも 14.3% で 4 位となっている。「地場産業の衰退」が 2 年間で初めて回答に挙がっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 57.1% で 1 位、「経費を節減する」「情報力を強化する」がともに 28.6% で 2 位、「人材を確保する」「取引先を支援する」「輸入品の取扱いを増やす」がいずれも 14.3% で 4 位となっている。「販路を広げる」は 2 年間継続して、1 位ないし 2 位を占め、常時高い値となっている。

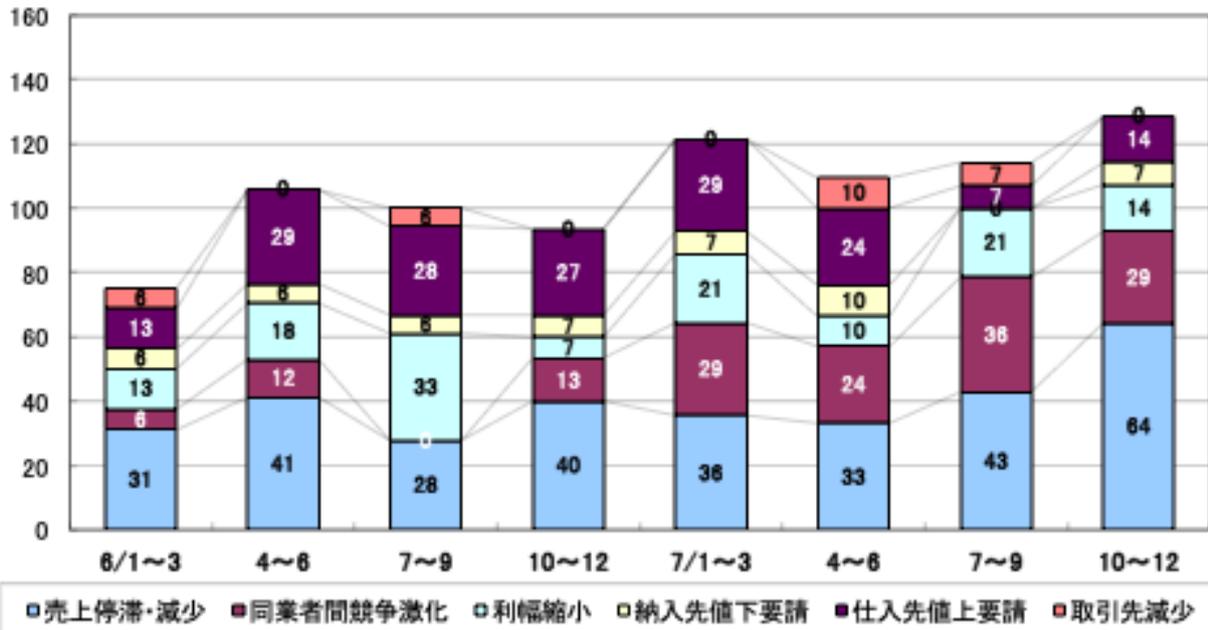
文京区卸売業 業況の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



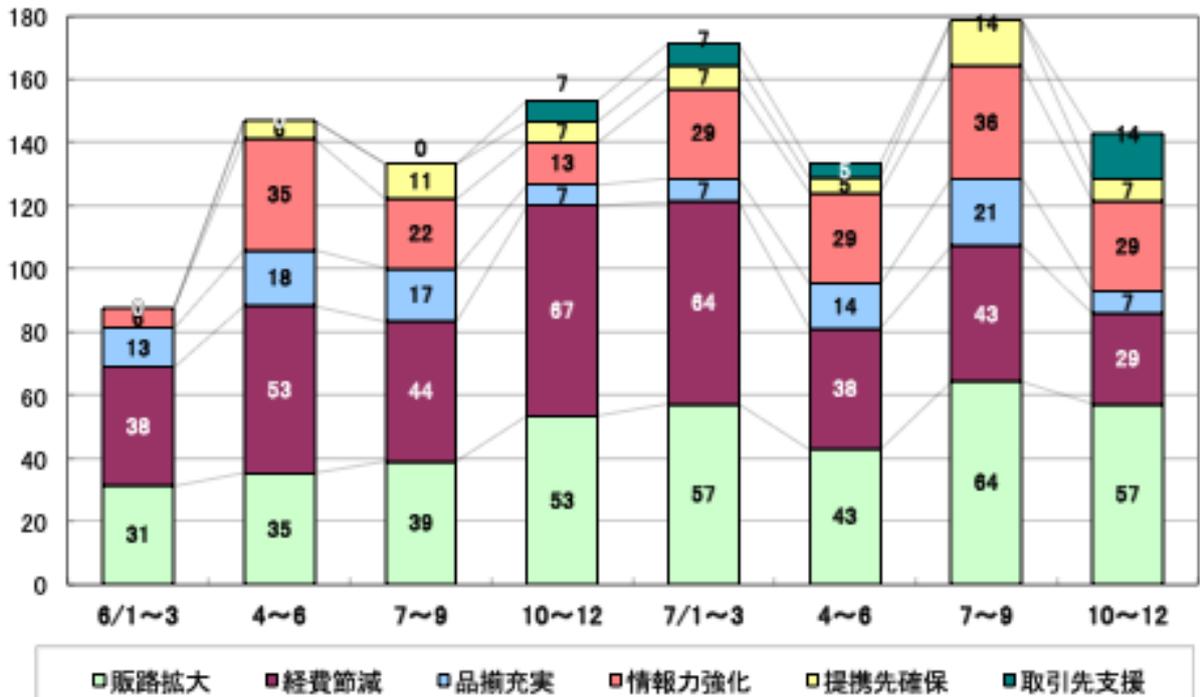
文京区卸売業 売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



文京区卸売業  
経営上の問題点(%)



文京区卸売業  
重点経営施策(%)



# 不動産業

## 業況

不動産業の業況は大きく悪化している。DI 値は、文京区では 13.4 ポイント減の 8.8、全都では 1 ポイント増の 10 である。文京区の各項目をみると、売上額は 3.0 ポイント増の 29.1 とわずかに増加幅が拡大し、収益は 16.8 ポイント増の 36.5 と大きく増加傾向を強めている。来期の業況は 3.9 ポイント増の 12.7 とやや好調感が拡大する見込みである。売上額は 3.1 ポイント減の 26.0 とわずかに増加傾向が後退し、収益は 11.7 ポイント減の 24.8 と大きく増加幅が縮小すると見込まれている。

## 価格・在庫動向

販売価格は 3.0 ポイント増の 50.9 とやや上昇傾向を強め、仕入価格は 1.7 ポイント増の 49.6 と前期並みの上昇が続いている。在庫数量は 1.5 ポイント増の -20.6 と前期並みの不足感が続いている。来期の販売価格は 10.5 ポイント減の 40.4、仕入価格は 13.9 ポイント減の 35.7 と、ともに大きく上昇が弱まると予測されている。在庫数量は 7.5 ポイント増の -13.1 と不足感が改善する見込みである。

## 資金繰り・借入金動向

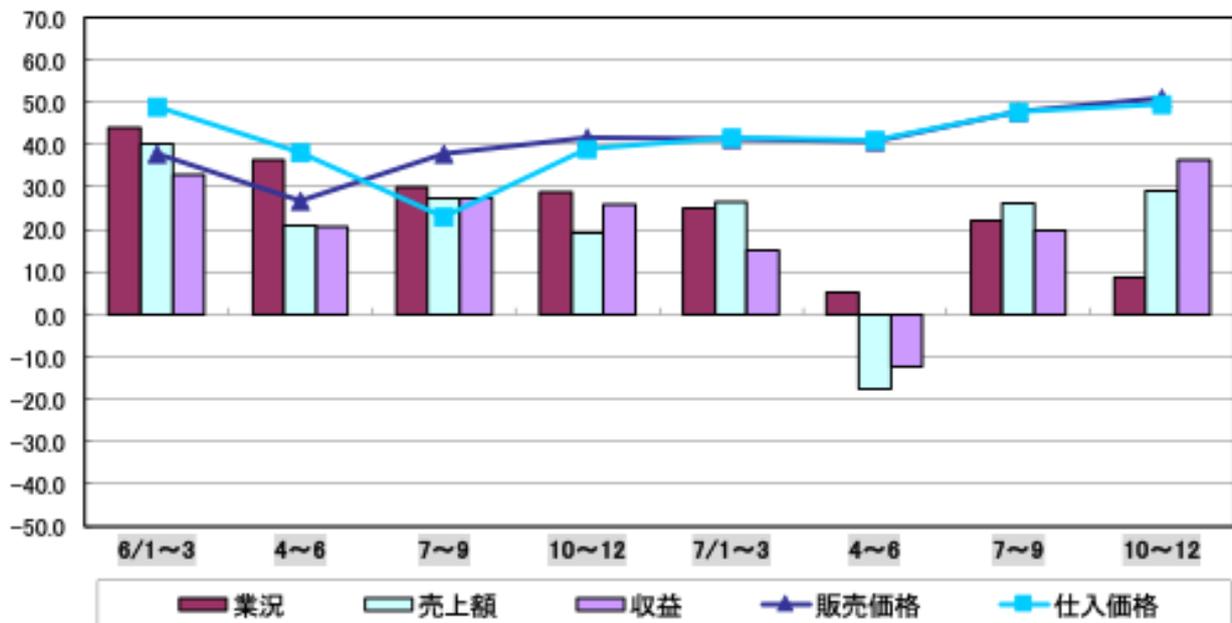
借入難易度は 7.9 ポイント減の 14.3 と容易さが弱まっている。資金繰りは 20.4 ポイント増の 4.9 と非常に大きく窮屈感を脱している。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は 25.0 ポイント減の 33.3% である。来期の資金繰りは 0.6 ポイント減の 4.3 と今期同様の容易さが続き、「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は 8.4 ポイント増の 41.7% の見込みである。

## 経営上の問題点・重点経営施策

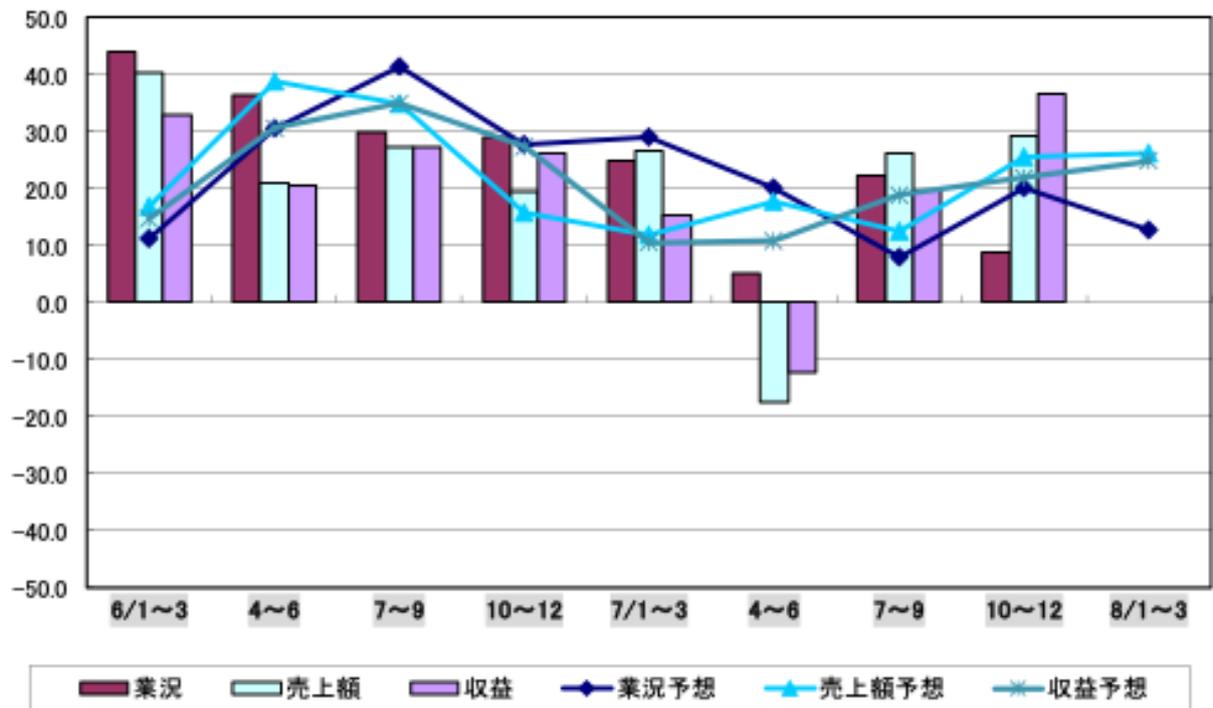
経営上の問題点は、「商品物件の高騰」が 53.8% で 1 位、「同業者間の競争の激化」「商品物件の不足」がともに 23.1% で 2 位、「売上の停滞・減少」「利幅の縮小」「問題なし」がいずれも 15.4% で 4 位となっている。「商品物件の不足」は 2 年間継続して 1 位ないしは 2 位のいずれかであり、常時高い値となっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」「情報力を強化する」がともに 38.5% で 1 位、「経費を節減する」「宣伝・広告を強化する」「提携先を見つける」「人材を確保する」「不動産の有効活用を図る」がいずれも 15.4% で 3 位となっている。「不動産の有効活用を図る」は、この 2 年間ではじめて回答に挙がっている。

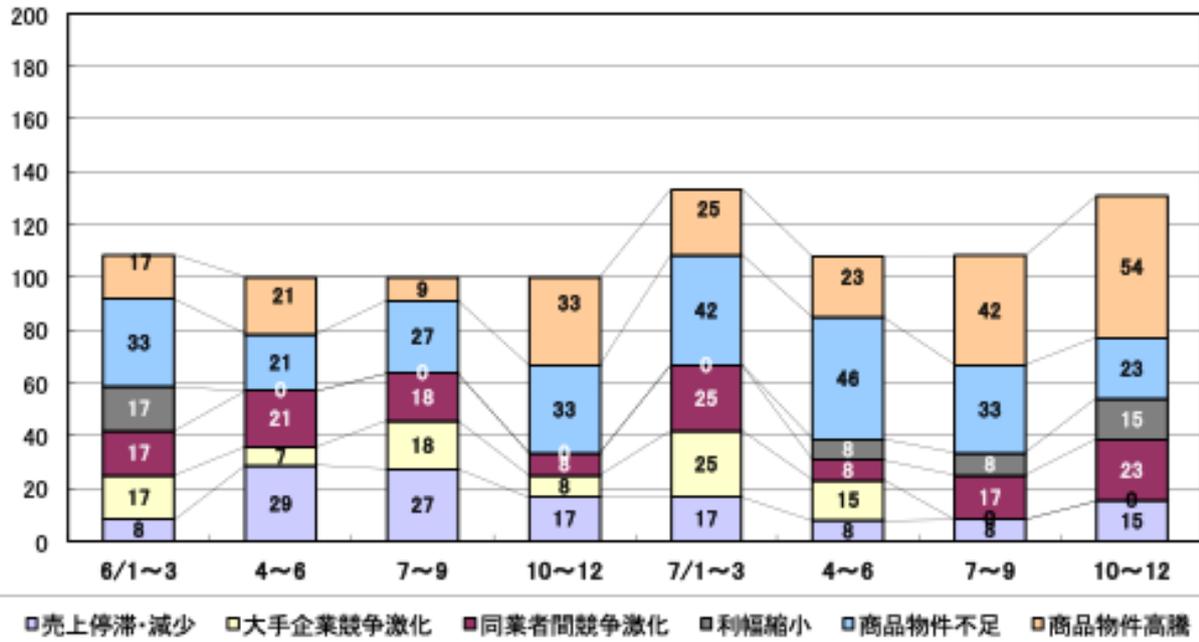
文京区不動産業 業況の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



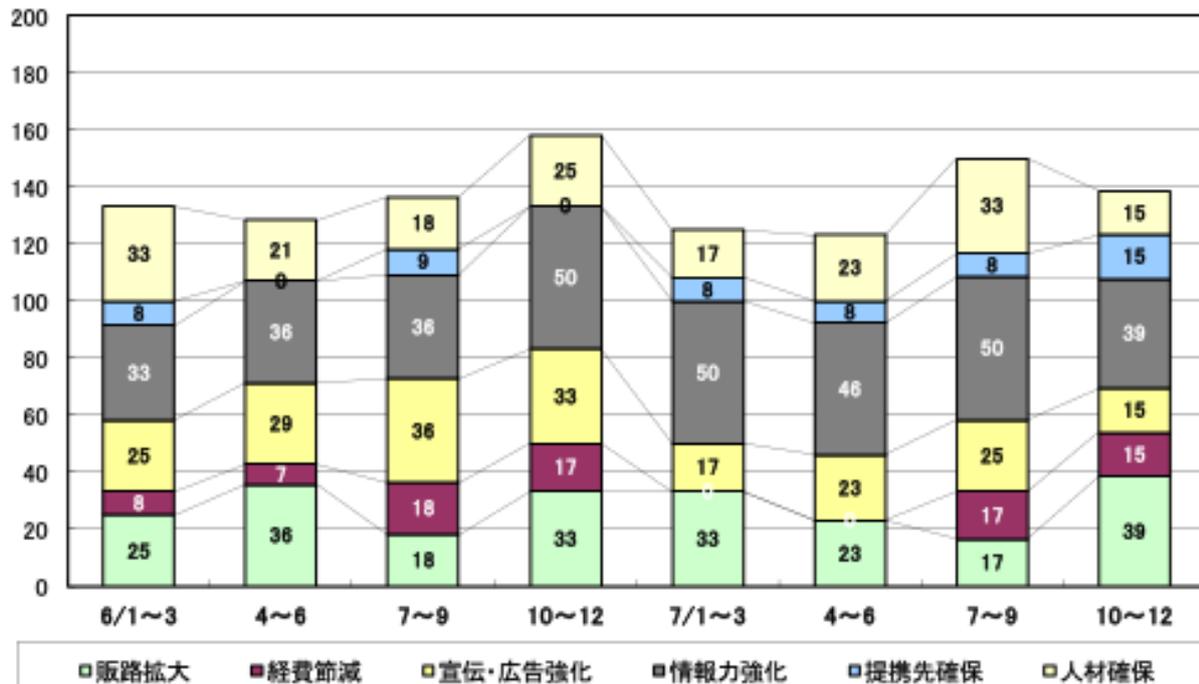
文京区不動産業 売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



文京区不動産業  
経営上の問題点(%)



文京区不動産業  
重点経営施策(%)



製造業

[今期の景況]

	全体		出版・製本業		出版、印刷、製版、製本業		印刷業・製版業		繊維工業、衣類・その他の繊維製品		精密機械器具	
	支店別	金額	支店別	金額	支店別	金額	支店別	金額	支店別	金額	支店別	金額
販売	-2	-8	-29	-18	-17	-15	-8	-15	-8	-18	-	-8
売上額	-7	-3	-38	-5	-20	-7	-8	-8	2	-18	-	-1
仕入額	-5	-4	-21	-8	-12	-11	-8	-11	-8	-18	-	-1
経費	-12	-7	-34	-8	-28	-12	-18	-18	0	-18	-	-8
営業利益	13	20	27	18	18	15	4	14	2	15	-	21
経常利益	45	42	58	43	51	48	48	48	38	48	-	45
税引前利益	1	2	3	3	0	1	-2	1	4	4	-	0
経常損失	-2	-8	-28	-8	0	-11	17	-12	-1	-18	-	-8
借入の難易度	-2	1	0	0	-4	-2	-8	-8	0	4	0	-2
求人	-18	-18	0	-17	-12	-18	-18	-12	0	-17	0	-21
売上高	-2	4	-30	-8	-15	-4	-8	-4	0	-8	100	8
経費	-12	-8	-20	-8	-27	-12	-31	-14	0	-18	100	1
比												
① 販路拡大	41	38	50	24	48	34	44	38	58	48	-	48
② 売上の増減・減少	38	38	70	44	42	40	25	38	-	38	-	32
③ 人手不足	20	19	-	18	19	18	31	18	58	18	-	25
④ 新製品の開発	18	18	30	18	28	18	19	18	58	28	-	12
⑤ 販売価格の増減・増大	18	15	20	15	28	28	25	25	-	18	-	18
⑥ 販路拡大	55	52	70	80	82	82	58	82	100	48	-	58
⑦ 販路拡大	35	43	50	44	27	47	18	48	58	48	-	48
⑧ 販路拡大・技術を継承する	20	10	40	18	27	12	18	10	-	8	100	12
⑨ 人手不足	18	20	10	7	15	18	18	15	58	28	100	28
⑩ 販路拡大	14	8	-	2	12	5	18	7	-	7	-	18
借入の難易度	-4	-2	-25	-11	0	-12	18	-12	0	8	0	8

[来期の景況見通し]

販売	-3	-7	-32	-18	-18	-18	1	-15	-7	-28	-	8
売上額	-5	-1	-38	-4	-10	-5	5	-4	-4	-17	-	7
仕入額	-4	-2	-25	-3	-8	-7	2	-8	-8	-17	-	5
経費	-13	-8	-32	-8	-22	-12	-18	-18	-7	-18	-	2
営業利益	15	17	35	21	17	12	8	8	2	18	-	28
経常利益	41	38	57	37	44	35	38	35	38	35	-	41
税引前利益	2	2	2	3	0	1	-1	0	-1	8	-	8
経常損失	-8	-8	-28	-10	-5	-11	10	-11	-7	-18	-	-8
借入の難易度	-2	0	0	0	-4	-4	-8	-5	0	-4	0	8
求人	-14	-17	0	-18	-12	-11	-18	-11	0	-18	0	-22

\* 季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 小売業

## [今期の景況]

	全体		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品		家電・家庭用機械	
	対前年	金額	対前年	金額	対前年	金額	対前年	金額
売上	5	-12	18	-11	-8	-19	-2	-1
売上高	17	-2	18	2	-10	-10	-3	5
販注	3	-11	2	-8	-12	-17	2	-8
販売価格	23	29	38	38	18	21	0	24
仕入価格	25	43	42	50	47	39	2	27
在庫	8	3	2	1	28	10	-1	1
資金繰り	-1	-10	-5	-11	12	-12	-2	3
借入の難易度								
業 対前年	-5	1	-25	1	0	1	0	-1
同 人手	-10	-11	25	-13	-20	-8	0	-5
期 売上高	18	5	25	11	0	-10	0	8
比 販注	10	-7	0	-8	0	-14	0	8
業 販売価格	28	35	50	45	20	24	0	27
上 ① 仕入先からの値上げ要因	23	21	50	25	40	13	-	8
の ② 売上の減少	28	19	25	18	40	14	25	15
中 ③ 売上の増減・減少	24	30	25	28	20	37	-	18
の ④ 人手不足	18	14	-	12	-	10	25	8
同 ⑤ 人材費の増加	14	14	-	14	20	8	-	7
業 ① 販注を削減する	57	44	25	48	80	41	50	45
上 ② 品揃えを改善する	24	25	25	28	-	37	50	12
の ③ 仕入先を替換・変更する	18	8	50	8	20	7	-	5
中 ④ 人手を削減する	14	11	-	11	-	2	25	8
の ⑤ 商品販売数を拡大させる	10	10	25	11	20	13	-	13
借入の難易度	-8	-9	0	-7	0	-15	0	8

## [来期の景況見通し]

売上	-2	-10	23	-8	-28	-18	-8	-8
売上高	14	-2	24	3	-14	-8	-10	-2
販注	5	-10	4	-8	-14	-10	-8	-4
販売価格	21	28	48	35	18	22	-2	18
仕入価格	28	38	48	44	33	39	1	30
在庫	7	3	1	8	28	12	-1	-2
資金繰り	-1	-8	-4	-10	12	-10	-2	3
借入の難易度								
業 対前年	0	1	0	1	0	2	0	-2
同 人手	-10	-12	0	-13	0	-8	0	-8

\* 季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

\* 単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業

### [今期の景況]

	全体	
	大東区	金額
業況	8	-3
売上額	28	3
収益	11	-4
料金価格	24	22
材料価格	28	27
資金繰り	10	-8
雇用	4	1
同期	-48	-28
期比	25	11
期比	4	3
理由		
① 人件費の増加	48	28
② 材料価格の上昇	48	28
③ 人手不足	32	28
④ 売上の特減・減少	21	24
⑤ 利益の減少	18	14
① 販路を広げる	48	27
② 人材を確保する	38	28
③ 販路を拡大する	32	28
④ 販路を拡大する	25	8
⑤ 技術力を強化する	21	11
借入の難易度	4	-5

### [来期の景況見通し]

業況	7	-1
売上額	17	3
収益	8	-2
料金価格	18	18
材料価格	28	28
資金繰り	11	-5
雇用	4	1
同期	-48	-28

\* 季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り

\* 単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 卸売業

## [今期の景況]

	全体	
	大連区	金額
業況	-31	-8
売上額	-47	-1
収益	-54	-8
販売価格	28	22
仕入価格	27	48
在庫	30	8
資金繰り	-15	-7
業況	-7	2
田 人手	-7	-18
期 売上額	-28	16
比 収益	-48	9
同 販売価格	28	40
上 ① 売上の増減・減少	44	25
の ② 歩留率の悪化	28	8
同 ③ 販売価格の低下	28	21
期 ④ 人件費の増加	14	18
⑤ 仕入先からの値上げ要請	14	24
業況	57	58
田 ① 販路を広げる	28	17
期 ② 借入力を強化する	28	41
比 ③ 借入を削減する	14	1
同 ④ 借入品の取扱いを厳格化する	14	2
⑤ 取引先と交渉する		
借入の難易度	0	-1

## [来期の景況見通し]

業況	-4	-8
売上額	2	1
収益	0	-2
販売価格	25	28
仕入価格	28	41
在庫	28	8
資金繰り	-1	-7
業況	-7	2
田 人手	-14	-18

\* 季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

\* 単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 不動産業

### [今期の景況]

	全体	
	大東区	金額
業況	8	10
売上額	28	11
収益	27	8
販売価格	51	21
仕入価格	50	28
在庫	-21	-10
資金繰り	5	2
雇用面		
① 売上高	8	1
② 人手	-17	-10
③ 売上高	17	18
④ 収益	17	10
同期比		
① 商品条件の高騰	54	28
② 商品条件の不足	28	27
③ 販売価格の競争の激化	28	27
④ 材料の値下	15	15
⑤ 売上の停滞・減少	15	14
重点経営施策		
① 販路を拡大する	28	27
② 販路を広げる	28	28
③ 不動産の有効活用を図る	15	12
④ 人材を確保する	15	10
⑤ 異業交流を見つける	15	10
借入の難易度	14	5

### [来期の景況見通し]

業況	13	8
売上額	28	11
収益	25	7
販売価格	40	28
仕入価格	38	24
在庫	-18	-10
資金繰り	4	2
雇用面		
① 売上高	8	0
② 人手	-17	-11

\* 季節変動調整済DI値を表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

\* 単純DI値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

製造業

中小企業景況調査 転記表 No. 1

令和7年10月～12月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	2025年		26年		27年		28年		29年		30年		31年		対前期比	25年1月～3月期			
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期							
販売	売 入	22.2	19.6	17.0	13.0	14.0	15.1	20.9	18.5	15.4	21.6	17.3	11.5	17.3	21.2	20.0	15.4	22.0	
	増 加	67.4	55.4	64.1	66.6	63.0	66.0	66.9	59.3	65.4	68.6	67.7	67.3	66.0	57.6	62.0	63.4	62.0	
	減 少	20.4	25.0	18.0	20.4	22.2	18.9	18.0	22.2	18.2	9.8	25.0	21.2	26.9	21.2	22.0	21.2	18.0	
	D・I	1.8	-5.4	-1.9	-7.4	-7.4	-3.8	3.9	-3.7	-3.8	11.8	-7.7	-9.7	-9.6	0.0	4.0	-5.8	6.0	
	修正値	-4.0	-10.9	2.7	-0.7	-4.9	-0.3	-1.8	-4.5	-0.8	1.8	-12.8	-8.3	-11.2	-5.8	-1.8	-9.3	8.4	-2.8
修正値	-4.6		-5.2		-4.1		-3.0		-1.8		-3.0		-4.0		-4.1				
売上	増 加	25.8	16.1	22.5	20.4	16.7	15.1	23.1	7.4	13.5	21.2	17.3	11.5	19.2	23.1	20.0	15.4	18.0	
	減 少	67.4	60.7	66.6	59.2	69.2	64.1	66.7	70.4	63.4	61.9	61.6	60.0	56.7	60.0	61.5	68.0		
	D・I	3.2	-7.1	1.8	0.0	-7.4	-5.7	1.8	-14.8	-8.8	5.8	-13.5	-15.4	-11.6	1.9	-4.0	-7.7	4.0	
	修正値	2.0	-11.9	0.5	-2.3	-0.2	2.8	0.7	-13.2	-14.8	-3.3	-17.0	-18.0	-16.4	0.6	-7.0	-9.4	8.4	-4.8
	修正値	-4.4		-4.0		-2.4		-0.9		-1.0		-5.2		-7.7		-8.1			
受注	増 加	19.2	12.7	18.5	15.1	11.8	11.5	16.7	9.4	7.8	21.6	8.8	11.8	6.9	17.6	18.4	9.8	12.2	
	減 少	78.9	89.1	75.0	73.6	77.4	77.0	72.6	79.3	72.8	70.6	60.8	74.5	70.6	64.8	65.3	74.5	75.6	
	D・I	0.0	-5.5	2.0	3.8	0.0	0.0	3.9	-1.9	-11.8	13.8	-10.8	-1.9	-17.6	0.0	2.1	-5.9	0.0	
	修正値	-0.8	-8.7	8.8	1.7	1.8	4.9	-0.8	-1.8	-18.8	7.8	-22.1	-5.7	-21.8	-1.8	-4.7	-8.1	18.8	-4.4
	修正値	-10.3		-3.2		-2.9		-0.4		0.0		-4.2		-3.1		-11.6			
収益	増 加	26.8	17.9	22.5	25.9	22.2	17.0	21.2	13.0	16.4	21.2	11.5	13.5	16.4	17.3	18.0	19.2	12.0	
	減 少	61.8	55.3	64.8	51.9	66.6	60.4	61.6	62.9	63.4	65.3	60.0	59.6	60.0	61.5	60.0	50.0	70.0	
	D・I	3.7	-8.9	0.0	3.7	0.0	-5.6	3.9	-11.1	-5.8	7.7	-23.1	-13.4	-19.2	-3.9	-4.0	-11.6	-6.0	
	修正値	-2.4	-14.8	8.2	0.2	0.8	1.5	0.4	-8.3	-10.8	-1.9	-23.8	-16.0	-21.8	-4.4	-11.8	-12.2	10.0	-13.3
	修正値	-11.2		-3.0		-3.1		-0.4		0.7		-3.4		-3.7		-12.6			
仕掛	販 売 額	31.5	23.2	25.4	33.3	22.2	24.5	28.9	16.6	15.4	23.1	13.4	17.3	13.5	9.6	18.0	19.2	18.0	
	修正値	30.0	18.9	25.4	29.2	23.7	22.4	22.7	20.0	11.8	20.1	11.8	13.0	16.6	8.1	12.8	19.8	-2.7	14.7
	修正値	24.1		25.4		26.7		27.2		24.7		21.1		16.4		15.8			
	原材料 増 加	63.0	50.0	66.5	57.4	67.4	54.7	61.9	51.9	44.2	44.2	66.5	48.1	44.2	36.6	30.0	42.3	44.0	
	修正値	60.0	44.8	64.8	53.8	68.4	51.1	48.1	54.7	48.8	40.8	64.8	44.5	41.8	33.0	44.8	42.4	2.7	40.8
修正値	67.4		68.1		68.0		68.1		55.4		60.5		64.4		44.3				
資金	原材料在庫 増 加	3.8	3.7	7.7	5.7	8.4	3.9	3.9	3.8	3.9	3.9	8.8	5.8	3.9	9.8	0.0	1.9	2.0	
	修正値	3.8	3.2	8.3	3.7	8.8	5.6	4.8	3.3	4.8	3.5	10.0	4.8	2.2	9.8	0.8	2.3	-1.3	2.0
	資金繰り	0.0	-3.6	7.8	0.0	-1.9	3.8	2.0	-1.8	-11.5	2.0	0.0	-7.7	-3.9	-3.9	-2.0	-5.8	-6.0	
	修正値	0.8	-7.2	10.2	1.2	-4.8	7.5	6.8	-3.4	-6.1	-1.7	-3.0	-5.7	-7.8	-4.8	-2.4	-8.2	8.1	-7.5
	修正値	0.0		8.4		0.0		3.8		-8.7		-18.4		-11.5		-2.0			
雇用	増 加	7.4	5.3	-5.8	-1.8	-5.5	-3.7	-5.8	-9.2	-5.8	0.0	-8.8	-8.0	-11.5	-5.8	-2.0	-3.9	-2.0	
	減 少	-18.5	-26.8	-22.5	-16.7	-14.8	-22.6	-21.2	-18.5	-16.7	-19.3	-13.5	-16.0	-16.4	-13.5	-18.0	-13.5	-14.0	
	増 加	20.4	20.0	30.2	20.4	25.9	28.3	18.2	25.9	21.8	21.2	18.2	13.7	16.4	23.1	10.4	19.2	18.0	
	増 加	78.9	80.0	88.8	79.6	74.1	71.7	80.8	74.1	78.4	78.8	80.8	86.3	84.5	76.9	88.8	80.8	82.0	
	修正値	-9.8		-12.0		-3.9		-6.8		-6.1		-3.4		-8.0		-4.3			
労働時間		54		53		54		52		52		52		52		51			

地域名：文京区  
中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	前年度		昨年		今年		今年		今年		今年		今年		前 期 比	昨 年 比	
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期				
景 況 指 針 指 針 指 針 指 針 指 針 指 針	景況の悪化	-9.4	-10.9	-11.6	-9.4	-9.2	-11.5	-7.7	-9.2	-11.7	-7.7	-9.8	-7.8	-7.7	-9.6	-8.0	-11.5
	景況の予想改善	18.6	20.4	18.8	19.6	24.1	23.5	18.6	21.2	27.6	15.4	23.1	24.0	21.2	19.6	22.0	21.6
	新規受注の増減	-	18.2	-	10.0	-	8.3	-	9.1	7.1	12.5	-	-	9.1	10.0	-	-
	受注の増減	71.4	54.5	40.0	40.0	30.0	25.0	67.1	9.1	36.7	37.5	60.0	33.3	27.8	20.0	54.6	36.4
	受注の増減	67.1	36.4	30.0	70.0	68.0	33.3	67.1	81.8	67.1	75.0	68.0	75.0	46.6	50.0	46.6	72.7
	受注の増減	28.8	-	60.0	10.0	46.2	16.7	28.8	27.3	42.8	12.5	33.3	25.0	64.6	30.0	38.4	27.3
	受注の増減	28.8	18.2	30.0	20.0	28.1	41.7	-	27.3	7.1	12.5	35.0	25.0	36.4	30.0	27.8	27.3
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	同値	38.6	79.6	30.4	80.4	75.9	76.5	38.6	78.8	72.6	84.6	76.0	76.0	80.4	78.0	78.4	80.0
	前 景 上 の 調 査 点	売上の特等減少	44.4	-	41.6	-	38.0	-	38.6	-	38.6	-	42.8	-	38.6	-	33.3
人手不足		24.1	-	22.8	-	16.7	-	26.0	-	18.2	-	17.8	-	21.2	-	18.8	-
大手企業との競争の激化		1.8	-	-	-	1.9	-	6.8	-	1.8	-	-	-	-	-	-	-
同業他社との競争の激化		18.0	-	11.8	-	24.1	-	18.6	-	16.4	-	18.6	-	18.6	-	17.8	-
競合業による価格の低下		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9	-	2.0	-
競合業との競争の激化		3.7	-	6.7	-	3.7	-	6.8	-	7.7	-	3.8	-	3.8	-	3.8	-
合理化の不足		9.8	-	6.7	-	6.6	-	7.7	-	3.8	-	7.7	-	7.7	-	6.8	-
設備の増大		20.4	-	16.1	-	18.0	-	18.2	-	23.1	-	16.4	-	16.4	-	17.8	-
原材料高		40.7	-	28.4	-	31.6	-	30.8	-	34.8	-	40.4	-	28.8	-	41.2	-
取引先からの値下げ要請		-	-	1.8	-	3.7	-	-	-	1.8	-	1.8	-	3.8	-	2.0	-
景 況 指 針 指 針 指 針 指 針 指 針 指 針	仕入先からの値上げ要請	1.8	-	-	-	6.6	-	18.6	-	8.8	-	6.8	-	7.7	-	6.8	-
	人材確保の増加	11.1	-	18.8	-	18.0	-	17.8	-	21.2	-	21.2	-	26.0	-	16.7	-
	人手不足の解消の増加	1.8	-	1.8	-	6.6	-	1.8	-	3.8	-	7.7	-	1.9	-	3.8	-
	工場・設備の増大・増強	6.8	-	7.5	-	7.4	-	1.8	-	8.8	-	6.8	-	6.8	-	3.8	-
	生産量の不足	6.8	-	8.4	-	6.6	-	3.8	-	3.8	-	6.8	-	3.8	-	6.8	-
	下請の増減	3.7	-	6.7	-	1.8	-	3.8	-	1.8	-	1.8	-	6.8	-	-	-
	代金回収の悪化	-	-	1.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	設備の更新	-	-	-	-	-	-	1.8	-	1.8	-	1.8	-	-	-	2.0	-
	天候の影響	1.8	-	3.8	-	1.8	-	-	-	1.8	-	1.8	-	1.9	-	2.0	-
	地震・災害の影響	1.8	-	1.8	-	1.8	-	1.8	-	1.8	-	1.8	-	1.9	-	-	-
大手企業・工場との競争激化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
急激な一時的増減	1.8	-	3.8	-	3.7	-	-	-	1.8	-	6.8	-	3.8	-	3.8	-	
その他	1.8	-	3.8	-	6.6	-	1.8	-	1.8	-	3.8	-	1.9	-	3.8	-	
同値	7.4	-	8.4	-	16.7	-	7.7	-	7.7	-	3.8	-	3.8	-	3.8	-	
景 況 指 針 指 針 指 針 指 針 指 針 指 針	景況が改善する	48.3	-	60.8	-	66.6	-	61.8	-	48.1	-	60.0	-	48.1	-	64.8	-
	景況が安定する	38.8	-	38.8	-	38.8	-	40.4	-	40.4	-	28.8	-	44.2	-	36.8	-
	景況が悪化する	16.7	-	18.2	-	14.8	-	18.2	-	18.6	-	11.6	-	17.8	-	7.8	-
	景況が回復する	20.4	-	17.0	-	16.7	-	18.6	-	16.4	-	17.8	-	11.6	-	18.8	-
	不景況が回復する	6.8	-	6.7	-	1.8	-	-	-	1.8	-	1.8	-	-	-	2.0	-
	景況が回復する	3.7	-	3.8	-	3.7	-	3.8	-	3.8	-	7.7	-	6.8	-	7.8	-
	景況が回復する	14.8	-	11.8	-	11.1	-	7.7	-	16.4	-	16.4	-	16.4	-	18.7	-
	景況が回復する	20.4	-	18.0	-	20.4	-	20.8	-	28.8	-	30.8	-	21.2	-	17.8	-
	大手企業との競争激化	-	-	1.8	-	1.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	景況が回復する	9.8	-	7.5	-	6.6	-	1.8	-	3.8	-	-	-	6.8	-	6.8	-
景況が回復する	7.4	-	7.5	-	7.4	-	7.7	-	3.8	-	3.8	-	1.9	-	2.0	-	
工場・設備の増大・増強	3.7	-	3.8	-	6.6	-	1.8	-	1.8	-	3.8	-	3.8	-	3.8	-	
不景況の増大が回復する	-	-	-	-	3.7	-	-	-	-	-	1.8	-	1.9	-	2.0	-	
その他	1.8	-	-	-	1.8	-	1.8	-	3.8	-	1.8	-	1.9	-	2.0	-	
同値	11.1	-	11.8	-	14.8	-	18.6	-	6.8	-	3.8	-	7.7	-	8.8	-	
増減の総数		64		68		64		62		62		62		62		61	

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	昨年		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年		前 期 比	昨 年 1 月 ～ 3 月 期				
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
業 界	集い	16.0	22.7	14.9	15.0	16.0	14.3	16.0	15.0	16.0	13.8	21.1	10.0	10.5	16.7	14.3	5.3	9.5	
	管 道	76.0	83.7	71.4	75.0	76.0	71.4	72.8	70.0	70.0	72.8	88.4	80.0	89.5	72.2	80.8	94.7	85.7	
	集い	10.0	13.8	14.9	10.0	10.0	14.3	16.0	15.0	16.0	13.8	10.5	10.0	-	11.1	4.8	-	4.8	
	〇・I	6.0	9.1	0.0	5.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	10.5	5.6	8.5	5.3	4.7	
	修正値	1.7	4.9	-7.7	5.4	14.4	-2.6	-4.9	1.8	-4.7	-4.9	-1.5	-2.2	10.7	-1.7	4.8	1.0	-0.1	-1.5
係 数		-2.8		1.2		2.5		3.1		1.8		2.8		4.6		8.5			
売 上 額	増 加	20.0	31.8	29.8	25.0	20.0	23.8	22.7	20.0	25.0	22.7	28.8	20.0	16.8	31.6	28.8	10.5	28.6	
	減 少	76.0	54.6	88.7	70.0	76.0	66.7	72.8	75.0	70.0	77.3	67.0	80.0	84.2	63.1	88.8	89.5	66.6	
	減 少	6.0	13.6	8.5	5.0	6.0	9.5	4.6	5.0	6.0	-	5.3	-	-	5.3	4.8	-	4.8	
	〇・I	16.0	18.2	14.3	20.0	16.0	14.3	18.2	15.0	20.0	22.7	21.5	20.0	16.8	26.3	23.8	10.5	23.8	
	修正値	14.8	13.0	8.8	18.9	20.8	11.3	8.8	15.9	14.0	14.0	10.8	16.1	16.8	17.4	16.8	8.9	1.3	13.9
係 数		9.0		11.1		12.6		16.6		18.8		18.0		21.4		22.1			
収 益	増 加	16.0	27.3	18.0	25.0	20.0	23.8	18.0	20.0	20.0	9.1	21.5	15.0	10.5	26.3	14.3	5.3	19.0	
	減 少	76.0	59.1	88.7	70.0	70.0	66.7	71.8	70.0	86.4	80.0	88.1	80.0	89.5	57.9	78.2	94.7	71.5	
	減 少	10.0	13.6	14.3	5.0	10.0	9.5	9.1	10.0	10.0	4.5	5.3	5.0	-	15.8	8.5	-	9.5	
	〇・I	6.0	13.7	4.7	20.0	10.0	14.3	4.6	10.0	10.0	4.8	28.8	10.0	10.5	10.5	4.8	5.3	9.5	
	修正値	4.4	7.8	1.8	20.7	12.8	11.4	-1.4	9.5	8.7	0.9	13.3	8.4	8.4	4.1	8.8	1.8	-0.8	4.8
係 数		8.4		8.7		6.8		6.6		8.7		10.0		12.8		12.8			
販 売 額	断 売 額	20.0	27.3	29.8	20.0	20.0	23.8	20.0	30.0	45.0	27.3	42.1	40.0	26.3	31.6	28.8	10.5	23.8	
	修正値	18.8	27.8	22.1	17.9	27.2	24.2	48.1	25.2	41.3	25.8	38.0	34.8	28.0	30.2	22.8	9.0	-3.2	21.3
	傾向値	27.2		27.8		27.0		28.7		34.1		38.5		41.8		38.2			
	仕入 額	40.0	45.5	47.8	35.0	40.0	38.1	60.0	35.0	45.0	40.9	47.4	45.0	26.3	42.1	42.8	15.8	42.9	
	修正値	38.1	43.2	45.1	32.4	38.7	36.9	48.8	33.9	42.7	37.1	42.7	42.0	28.8	39.5	34.8	15.9	8.2	35.6
係 数		42.3		44.7		44.8		43.8		45.0		45.8		48.9		41.8			
収 入 ・ 費 用	在 庫 数 量	0.0	9.1	4.8	0.0	6.0	0.0	8.1	5.0	6.0	9.1	10.5	0.0	10.5	10.5	8.5	10.5	9.5	
	修正値	8.4	8.3	1.8	1.0	4.8	-2.2	7.8	5.0	8.8	8.9	8.0	2.2	8.0	7.9	7.8	9.0	-1.4	6.7
	貸 金 借 入	-6.0	4.6	-4.8	-5.0	0.0	-4.8	8.1	0.0	10.0	9.1	6.3	10.0	0.0	5.3	4.8	0.0	4.8	
	修正値	-8.4	2.9	-8.4	-4.1	8.1	-4.2	8.8	-2.3	9.8	3.9	8.0	9.7	8.1	7.0	-0.7	-0.3	-0.8	-1.0
	比 率		30.0		29.8		25.0		22.7		25.0		42.0		6.3		18.0		
比 率		20.0		4.7		10.0		4.6		0.0		21.8		-5.2		8.5			
比 率		20.0		29.8		20.0		38.4		30.0		42.1		26.3		28.8			
用 人		0.0	-4.5	4.8	0.0	6.0	4.8	0.0	-5.0	6.0	0.0	0.0	10.5	0.0	-4.8	0.0	0.0		
人 員		-10.0	-9.1	-8.5	-10.0	-20.0	-9.5	-27.8	-15.0	-10.0	-22.7	-5.3	-10.5	-11.1	-5.3	-8.5	-11.1	-9.5	
人 員		6.0	9.1	4.8	5.0	0.0	4.8	0.0	5.0	6.0	0.0	6.3	5.0	0.0	0.0	6.0	5.3	10.0	
人 員		96.0	90.9	85.2	95.0	100.0	95.2	100.0	95.0	95.0	100.0	84.7	95.0	100.0	100.0	85.0	94.7	90.0	
人 員		-4.8		-5.8		-6.1		-11.1		0.0		0.0		0.0		-5.1			
有 限 公 司 等		20		21		20		22		20		19		19		21			

小売業

中小企業景況調査 転記表 No. 2

令和7年10月～12月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		6年		6年		7年		7年		7年		7年		前 期 比	昨 年 1 月～3 月期	
	1年 1月～3月期	2年 4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1年 1月～3月期	2年 4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1年 1月～3月期	2年 4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
数 値 的 変 動 率 (%)	売上の増減	-10.0	-4.5	0.0	-10.0	-5.0	0.0	-4.5	-5.0	0.0	-4.5	0.0	0.0	0.0	4.8	-5.3	4.8
	卸売・小売業	20.0	14.3	10.0	15.8	0.0	10.5	9.6	5.0	0.0	15.0	5.9	5.3	0.0	8.5	5.3	9.5
	非製造土産・運輸	25.0	66.7	50.0	66.7	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	飲食業	-	33.3	-	-	-	-	50.0	-	-	33.3	100.0	-	-	50.0	-	50.0
	娯楽業	25.0	-	-	-	50.0	-	100.0	-	33.3	100.0	-	-	-	-	-	-
	その他	50.0	-	50.0	33.3	-	-	50.0	-	-	66.7	-	100.0	-	50.0	100.0	50.0
	実質GDP(予定)	90.0	85.7	80.0	84.2	100.0	89.5	90.6	95.0	100.0	85.0	94.1	94.7	100.0	92.6	94.7	90.5
	商 業 上 の 開 閉 点 (%)	売上の増減・減少	40.0	-	52.4	-	35.0	-	40.9	-	30.0	-	31.8	-	31.6	-	33.8
		人手不足	10.0	-	-	-	10.0	-	18.2	-	10.0	-	5.9	-	10.5	-	18.0
		顧客需要の減少	10.0	0.5	20.0	-	9.1	-	15.0	-	5.9	-	-	-	6.5	-	14.3
大規模店の増加		25.0	14.3	25.0	-	18.2	-	10.0	-	10.5	-	10.5	-	4.8	-	14.3	
個人消費の減少		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
店舗の減少		30.0	29.8	30.0	-	40.9	-	40.0	-	35.9	-	36.8	-	28.8	-	33.8	
販路拡大の増加		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
販路拡大の減少		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
法人客からの増下げ増加		5.0	0.5	5.0	-	9.1	-	5.0	-	5.9	-	5.9	-	4.8	-	9.5	
法人客からの増上げ増加		25.0	29.8	20.0	-	22.7	-	25.0	-	29.8	-	36.8	-	33.8	-	33.8	
人材不足の増加		10.0	4.8	-	-	4.6	-	5.0	-	5.9	-	10.5	-	14.3	-	14.3	
人材不足の減少		5.0	-	-	-	-	-	-	-	5.9	-	5.9	-	4.8	-	4.8	
取引先の減少		-	-	-	-	4.6	-	-	-	5.9	-	5.9	-	4.8	-	4.8	
労働人口の減少		-	-	-	-	-	-	-	-	5.9	-	5.9	-	4.8	-	4.8	
顧客需要の減少		10.0	0.5	10.0	-	9.1	-	10.0	-	5.9	-	5.9	-	6.5	-	14.3	
店舗の減少・増大		5.0	4.8	5.0	-	4.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	5.9	-	-	-	-	-	-	
店舗の閉鎖		-	-	-	-	-	-	5.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
店舗の増設		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
天候の影響		-	-	15.0	-	4.6	-	-	-	5.9	-	5.9	-	4.8	-	4.8	
店舗売却の増加	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
大手企業・工場の増大・増設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他	-	4.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
開閉点	-	4.8	5.0	-	4.6	-	15.0	-	10.5	-	10.5	-	18.0	-	18.0		
重 点 商 業 業 態 (%)	店舗数を減らす	35.0	29.8	35.0	-	31.8	-	35.0	-	31.8	-	31.6	-	28.8	-	33.8	
	店舗数を増やす	60.0	42.0	45.0	-	54.6	-	50.0	-	47.4	-	57.9	-	57.1	-	57.1	
	法人・公営施設化する	25.0	29.8	25.0	-	18.2	-	25.0	-	31.8	-	16.8	-	6.5	-	14.3	
	個人・事業体化する	-	4.8	10.0	-	13.8	-	5.0	-	-	-	5.9	-	4.8	-	4.8	
	店舗・設備を減らす	5.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	法人客需要に増やす	10.0	14.3	15.0	-	18.2	-	10.0	-	10.5	-	-	-	18.0	-	18.0	
	個人客需要に増やす	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	法人客需要を増やす	25.0	29.8	20.0	-	18.8	-	25.0	-	21.1	-	16.8	-	6.5	-	14.3	
	個人客需要を増やす	-	-	-	-	4.6	-	5.0	-	10.5	-	10.5	-	6.5	-	14.3	
	店舗数を減らす	-	0.5	-	-	9.1	-	-	-	-	-	5.9	-	4.8	-	4.8	
	法人客を増やす	10.0	0.5	10.0	-	9.1	-	15.0	-	15.8	-	16.8	-	14.3	-	14.3	
	個人客を増やす	5.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	法人客需要を増やす	-	-	-	-	4.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	個人客需要を増やす	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	-	-	-	-	4.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
開閉点	10.0	14.3	10.0	-	9.1	-	5.0	-	5.9	-	10.5	-	4.8	-	4.8		
地域別営業状況	20	21	20	22	20	19	19	21									

# 中小企業景況調査 転記表 No. 1

令和7年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年		昨年		前 期 比	昨 年 比	
	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期			
業 況	良い	28.8	23.1	24.0	18.5	22.1	26.9	22.1	28.6	34.5	35.7	28.8	27.6	20.0	28.6	21.4	21.4
	普通	67.1	61.5	64.0	66.7	58.6	61.6	67.2	50.0	58.2	50.0	60.7	58.6	60.0	60.7	60.0	67.9
	悪い	14.3	15.4	12.0	14.8	14.3	11.5	10.7	21.4	10.8	14.3	10.7	13.8	10.0	10.7	7.1	13.3
	D・I	14.3	7.7	12.0	3.7	17.8	15.4	21.4	7.2	24.2	21.4	17.8	13.8	20.0	17.9	14.3	13.4
	修正値	18.0	7.8	18.0	2.7	18.4	13.4	14.0	8.9	19.0	19.0	13.8	9.8	18.4	5.9	8.4	0.0
修正値	7.7		11.8		18.0		16.1		17.8		18.8		20.6		20.0		
売 上 額	増加	42.8	26.9	38.0	25.0	35.7	23.1	26.0	25.0	41.4	28.6	38.8	34.5	30.0	35.7	28.8	16.7
	減少	46.4	65.4	60.0	67.9	57.2	73.1	67.8	67.9	51.7	67.8	57.1	58.6	63.3	60.7	67.8	67.8
	減少	10.7	7.7	4.0	7.1	7.1	3.8	7.1	7.1	8.8	3.8	3.8	6.9	6.7	3.6	3.6	3.6
	D・I	32.2	19.2	32.0	17.9	29.6	19.3	17.8	17.9	34.5	25.0	35.7	27.6	23.3	32.1	25.0	10.0
	修正値	22.1	16.5	22.2	14.9	24.0	22.4	17.4	18.0	28.8	20.7	34.0	24.7	18.8	22.2	22.8	7.3
修正値	31.2		32.7		29.4		27.8		28.0		28.7		28.5		28.7		
収 益	増加	32.1	23.1	24.0	21.4	22.1	23.1	26.0	25.0	34.5	25.0	32.1	24.1	26.7	28.6	17.8	16.7
	減少	67.2	65.4	60.0	67.9	60.0	73.1	64.8	53.6	51.7	67.9	57.2	62.1	60.0	60.7	78.5	78.5
	減少	10.7	11.5	8.0	10.7	7.9	3.8	10.7	21.4	13.8	7.1	10.7	13.8	13.3	10.7	3.6	3.6
	D・I	21.4	11.8	18.0	10.7	14.2	19.3	14.8	3.6	20.7	17.9	21.4	10.3	13.4	17.9	14.3	3.4
	修正値	24.0	8.1	18.8	9.4	18.8	21.4	8.0	5.3	18.8	13.8	14.3	9.3	8.0	9.5	11.2	4.1
修正値	20.4		22.0		19.0		17.1		18.4		17.0		17.4		17.8		
資 産 ・ 債 権	現金増等	25.0	19.3	20.0	21.4	25.6	15.4	17.8	21.4	24.2	10.7	25.7	20.7	30.0	28.6	25.0	23.4
	H 修正値	18.7	15.2	21.8	15.2	22.0	19.1	18.7	26.5	17.1	8.4	31.1	14.3	28.2	25.3	23.9	-3.8
	H 修正値	19.5		18.0		21.0		26.0		22.8		24.8		26.8		27.8	
	貸付増等	42.8	38.5	32.0	35.7	38.8	34.7	60.0	39.3	34.0	50.0	42.8	34.5	46.7	42.9	42.8	36.7
	H 修正値	40.0	39.3	29.7	35.3	38.4	32.2	40.8	38.7	35.8	46.9	38.1	34.5	44.8	37.4	38.1	35.5
H 修正値	46.8		42.8		40.1		40.8		40.4		41.2		43.5		43.6		
貸 付 ・ 債 権	現金減り	0.0	0.0	-4.0	0.0	3.5	0.0	-8.0	3.5	13.8	-7.1	17.8	10.4	-3.3	14.3	7.1	-6.7
	H 修正値	-1.8	1.7	-8.8	-2.8	0.8	-0.5	-1.7	2.5	8.8	-3.4	18.8	5.8	-4.8	8.1	18.8	-8.1
利 用 資 金	売上増	28.8		28.5		29.3		26.0		37.8		35.8		28.4		25.0	
	家 益	17.8		28.8		25.0		14.2		27.8		10.7		20.0		3.8	
雇 用 人 数	就業時間	7.2	3.9	11.5	0.0	7.1	15.4	10.7	7.1	17.2	10.7	3.8	10.4	0.0	7.1	3.5	6.7
	平均	-48.8	-26.9	-28.5	-50.0	-48.4	-38.5	-56.7	-46.4	-34.5	-37.0	-25.7	-41.4	-43.3	-42.9	-48.4	-43.3
賃 金	借入増/借入の予定あり	21.4	16.0	11.5	14.3	21.4	15.4	28.0	17.9	20.7	14.8	14.3	13.8	16.7	21.4	28.8	16.7
	借入減/借入の予定なし	78.8	84.0	88.5	85.7	78.6	84.6	71.4	82.1	78.8	85.2	85.7	86.2	83.3	78.6	71.4	83.3
	借入増減	17.4		8.5		14.2		8.1		13.1		4.0		7.7		3.7	
前期調査実施数		28		28		28		28		28		28		30		28	



卸売業

中小企業景況調査 転記表 No. 1

令和7年10月～12月期

地域名：文京区  
中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	1年		2年		3年		4年		5年		6年		7年		8年		対前期比	昨年	
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期															
業況	良い	37.5	18.8	17.5	25.0	30.0	17.6	20.7	22.2	14.3	13.3	10.0	7.1	21.4	9.5	14.3	28.6		28.6
	普通	37.5	56.2	35.3	56.2	30.0	53.0	53.0	61.1	34.3	66.7	57.2	78.6	57.2	71.5	35.7	50.0		35.7
	悪い	25.0	25.0	47.1	18.8	22.2	29.4	20.0	16.7	21.4	20.0	23.3	14.3	21.4	19.0	50.0	21.4		35.7
	D・I	12.5	-6.2	-20.5	6.2	16.7	-11.8	6.7	5.5	-7.1	-6.7	-4.0	-7.2	0.0	-9.5	-35.7	7.2		-7.1
	修正値	-0.4	-9.9	-18.4	4.3	13.4	5.6	16.0	-3.3	-16.0	-9.1	2.1	-12.4	-0.0	-2.8	-60.0	-3.8	-34.3	-4.4
傾向値	0.7		-3.1		-4.4		0.0		-0.8		-0.2		0.0		-1.1				
売上値	増加	31.3	18.8	11.8	37.4	50.0	11.8	46.7	16.7	23.3	26.7	23.3	21.4	25.6	33.3	7.1	14.3		28.6
	減少	31.3	43.7	52.0	31.3	27.8	64.7	40.0	61.1	42.9	66.6	57.4	71.5	25.6	61.9	35.7	71.4		42.8
	D・I	-6.1	-18.7	-23.5	6.1	27.8	-11.7	34.4	-5.5	0.0	20.0	0.0	14.3	-14.2	28.5	-30.1	0.0		0.0
	修正値	-12.7	-19.1	-10.2	6.2	20.2	1.1	20.1	-11.6	-8.0	14.0	10.1	7.7	-10.4	29.0	-47.1	-2.4	-20.7	1.5
	傾向値	4.4		-3.1		-5.4		2.2		-0.7		1.0		12.5		-3.2			
収益	増加	25.0	18.8	11.8	31.3	30.0	11.8	33.3	22.2	21.4	20.0	10.0	14.3	21.4	19.0	7.1	21.4		28.6
	減少	60.0	56.2	41.2	43.7	27.8	58.8	40.0	50.0	60.0	66.7	66.0	71.4	42.9	76.2	23.3	57.2		42.8
	D・I	0.0	-6.2	-35.2	6.3	5.6	-17.6	6.0	-5.6	-7.2	6.7	0.0	0.0	-14.2	14.2	-57.2	0.0		0.0
	修正値	-0.9	-7.2	-22.9	10.2	-0.2	-9.6	7.2	-11.6	-12.1	2.8	4.7	-1.5	-20.2	10.7	-60.7	-4.9	-33.3	-0.2
	傾向値	3.3		1.0		-5.4		-0.0		-0.7		-3.2		-1.2		-11.7			
仕入値	販売価格	25.0	12.5	29.4	25.0	33.3	23.5	26.7	27.8	23.3	13.3	33.3	21.4	14.3	28.6	21.4	14.3		28.5
	修正値	21.0	16.5	33.4	23.8	29.4	29.6	27.0	15.7	26.0	19.8	33.3	18.9	0.4	28.3	22.9	5.2	18.0	34.7
	傾向値	29.2		22.0		24.5		26.8		23.1		30.0		25.1		25.1			
	仕入価格	37.5	37.5	35.3	31.3	44.4	23.5	46.7	27.8	35.7	33.3	33.3	42.9	42.9	33.3	23.3	28.6		28.6
	修正値	37.0	35.5	33.4	31.8	38.2	29.3	44.7	21.6	33.0	32.5	33.3	39.4	30.0	36.0	23.3	23.5	-0.1	29.1
傾向値	40.4		39.0		40.1		40.0		40.4		40.2		39.0		37.4				
在庫	在庫残高	0.0	0.0	5.8	0.0	11.1	5.9	0.0	5.6	7.2	6.6	23.3	7.2	25.6	9.5	30.0	28.6		30.8
	修正値	0.4	1.8	4.3	4.2	0.4	3.6	0.0	1.4	13.7	7.9	18.0	12.7	22.9	5.3	22.2	23.5	0.0	28.9
	実金額	12.5	6.2	0.0	12.5	11.1	5.9	6.7	16.6	-7.2	0.0	0.0	-7.2	0.0	14.2	-14.3	-7.2		0.0
	修正値	16.0	1.0	9.2	15.0	8.7	12.3	2.4	11.9	-3.0	-2.7	8.2	-4.1	-4.1	14.9	-18.0	-7.3	-18.0	-0.6
	傾向値	-0.1		-23.8		11.1		0.0		7.2		0.1		-14.0		-23.8			
費用	売上	0.0		-35.4		0.1		-13.3		21.5		0.0		-14.2		-42.9			
	比	25.0		35.3		33.3		35.3		35.3		42.9		35.7		23.3			
	営業時間	0.2	0.0	0.0	-12.5	-5.5	0.0	0.0	-11.1	-14.3	13.3	0.0	7.1	-7.2	4.7	-7.2	-7.2		-7.1
	修正値	-25.0	-12.5	0.0	-25.0	-5.5	0.0	-20.0	-5.5	-14.3	-20.0	-42.9	-7.2	-14.0	-42.9	-7.2	-14.3		-14.3
	傾向値	18.0	31.3	35.3	37.5	25.0	26.7	20.0	33.3	23.3	23.3	42.9	28.6	35.7	25.0	35.7	35.7		35.7
資金	借入金	81.2	66.7	84.7	62.5	75.0	73.3	80.0	66.7	71.4	66.7	67.1	71.4	64.3	75.0	84.3	64.3		64.3
	修正値	-14.3		0.0		-5.9		0.0		-25.0		5.3		-15.4		0.0			
	傾向値																		
	平均																		
	平均																		



地域名：文京区  
 中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	前年		前年		前年		前年		前年		前年		前 期 比	前 年				
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
業 況	売 入	41.7	25.0	58.0	41.7	40.0	53.8	35.0	40.0	33.3	33.3	25.0	33.3	25.0	18.7	25.0	16.7	
	増 加	68.0	66.7	88.0	50.0	60.0	38.5	66.7	50.0	58.4	66.7	58.4	75.0	66.7	75.0	75.0	75.0	
	減 少	-	8.3	7.7	8.3	10.0	7.7	-	10.0	8.3	-	8.3	-	8.3	8.3	-	8.3	
	D・I	41.7	16.7	46.1	33.4	30.0	46.1	35.0	30.0	25.0	33.3	18.7	25.0	25.0	16.7	8.4	25.0	8.4
	修正値	48.0	11.2	38.0	30.4	29.0	41.2	28.0	27.0	24.0	28.0	8.1	20.1	22.0	7.8	8.0	20.0	-18.4
修正率	28.5		34.0		37.4		37.8		35.7		22.0		25.0		21.8			
売 上 額	増 加	41.7	33.3	80.0	50.0	36.4	38.5	35.0	27.3	33.3	16.7	18.7	33.3	33.3	41.7	33.3	25.0	
	売 ら ず	60.0	58.4	61.5	41.7	64.5	53.8	66.7	63.6	58.4	83.3	60.0	58.4	66.7	50.0	66.7	75.0	
	減 少	8.3	8.3	7.7	8.3	8.1	7.7	-	9.1	8.3	-	8.3	-	8.3	-	-	-	
	D・I	33.4	25.0	22.1	41.7	27.0	30.8	35.0	18.2	25.0	16.7	-18.0	25.0	33.3	16.6	41.7	33.3	25.0
	修正値	40.1	16.7	30.0	38.8	27.0	34.8	18.0	15.8	28.0	11.8	-17.0	17.8	28.1	12.4	28.1	25.5	8.0
修正率	28.5		28.1		26.2		27.2		28.2		22.2		16.0		18.8			
収 益	増 加	41.7	33.3	80.0	41.7	36.4	38.5	35.0	36.4	25.0	16.7	18.7	25.0	33.3	41.7	25.0	25.0	
	売 ら ず	60.0	58.4	61.5	50.0	64.5	53.8	66.7	54.5	66.7	83.3	66.7	75.0	58.4	66.7	75.0	75.0	
	減 少	8.3	8.3	7.7	8.3	8.1	7.7	-	9.1	8.3	-	8.3	-	8.3	-	-	-	
	D・I	33.4	25.0	22.1	33.4	27.0	30.8	35.0	27.3	18.7	16.7	-8.0	16.7	25.0	25.0	41.7	25.0	25.0
	修正値	38.0	14.7	30.0	30.5	27.0	34.8	28.0	27.2	18.0	10.4	-12.0	10.8	18.7	18.8	38.0	21.8	18.8
修正率	28.0		28.7		26.1		27.2		21.2		21.2		17.0		17.7			
仕 入 費	販売費	41.7	33.3	22.1	33.3	36.4	30.8	60.0	36.4	60.0	50.0	41.7	50.0	60.0	41.7	68.0	50.0	41.7
	H 修正値	27.0	30.4	28.0	29.2	27.0	35.4	41.8	33.3	41.8	44.1	40.7	40.7	47.0	41.7	60.0	43.8	8.0
	H 修正率	40.7		38.0		34.6		36.0		38.0		42.2		46.2		48.0		
仕入費	60.0	50.0	80.0	41.7	18.2	30.8	60.0	18.2	60.0	50.0	41.7	50.0	41.7	41.7	68.0	41.7	41.7	
H 修正値	48.0	41.9	38.0	47.0	29.0	37.4	38.0	18.7	41.8	37.7	41.1	47.2	47.0	40.2	48.0	43.4	1.7	
H 修正率	48.7		44.0		40.5		38.0		37.8		38.0		42.8		48.8			
収 入 差 益	在庫数量	-25.0	-16.7	-22.1	-25.0	-9.1	-23.1	0.0	-9.1	0.0	0.0	-18.7	0.0	-16.7	-16.7	-16.7	-16.7	-8.3
	H 修正値	-18.0	-18.4	-20.7	-19.8	-18.1	-19.3	-8.7	-13.7	8.8	-4.3	-12.0	5.3	-22.1	-12.8	-20.0	-21.5	1.8
	H 修正率	18.7	16.7	7.7	25.0	27.0	15.4	18.7	27.3	18.7	16.7	8.3	16.7	-16.7	8.3	8.4	-16.7	8.4
H 修正率	18.0	10.2	8.8	22.7	28.0	19.7	18.8	20.1	18.0	11.8	11.0	14.8	-18.8	13.2	4.8	-18.4	20.4	
同 年 比	売上額	24.8		22.1		27.0		33.3		25.0		-8.3		33.3		18.7		
	経 益	18.8		15.4		18.2		35.0		18.7		0.0		25.0		18.7		
用 人 平	販売時間	8.4	0.0	-7.7	8.4	0.0	-7.7	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	8.3	0.0	8.3	8.3	
	用 人	-18.7	-16.7	-20.8	-16.7	-18.2	-20.8	-25.0	-18.2	0.0	-25.0	-18.7	0.0	-16.7	-25.0	-18.7	-16.7	
賃 金	借入金/借入の予定外	25.0	41.7	38.5	33.3	36.4	46.2	41.7	45.5	33.3	50.0	41.7	50.0	68.0	50.0	33.3	50.0	41.7
	借入金/借入の予定外	75.0	58.3	61.5	66.7	63.6	53.8	66.7	54.5	66.7	50.0	68.0	50.0	41.7	50.0	66.7	50.0	58.3
	借 入 金	0.0		10.0		0.0		-22.0		0.0		0.0		22.0		14.8		
当期調査実施数		12		14		11		12		12		18		12		18		



# 特別調査

「2026年（令和8年）の経営見通し」

## 本調査結果の特徴

- ① **2026年（令和8年）の景気見通し**について、全業種では「普通(45.9%)」が最も高く、次いで「やや悪い(30.8%)」となっている。「やや良い」以上の肯定的な見方は17.3%に留まり、「やや悪い」以下の否定的な見方が36.9%と、慎重な見通しが優勢である。業種別では、建設業にて「やや悪い」が66.7%と突出して高く、景気への懸念が強い。サービス業では「普通」が64.3%と最も高い一方、不動産業では「やや良い」が46.2%と他業種より高く、業種により見通しに大きな差がある。
- ② **2026年の自社の業況（景気）見通し**について、全業種では「普通(66.9%)」が最も高く、次いで「やや悪い(14.3%)」となっている。「やや良い」以上の肯定的な見方は12.8%に留まり、「やや悪い」以下の否定的な見方が20.4%となっており、自社業況についても慎重な見方が多い。業種別では、小売業にて「普通」が95.2%と突出して高い。製造業では「悪い」以下の否定的な見方が13.8%と他業種より高い。不動産業では「やや良い」が38.5%と他業種より高く、卸売業では「やや悪い」が35.7%と高い。
- ③ **2026年の売上額伸び率見通し**について、全業種では「変わらない(56.8%)」が最も高く、次いで「10%未満の増加(20.5%)」となっている。増加を見込むのは31.1%、減少を見込むのは12.1%で、現状維持を見込む企業が過半数を占める。業種別では、建設業にて「変わらない」が80.0%と最も高く、小売業でも76.2%と高い。卸売業では「10～19%の増加」が21.4%と他業種より高い。不動産業では「10%未満の減少」が23.1%と他業種より高く、業種により見通しにばらつきがある。
- ④ **自社の業況が上向く転換点の見通し**について、全業種では「業況改善の見通しは立たない(25.8%)」が最も高く、次いで「1年後(22.7%)」、「すでに上向いている(20.5%)」となっている。改善見通しを持つ企業は74.2%だが、時期については見方が分散している。業種別では、製造業にて「業況改善の見通しは立たない」が35.3%と最も高い。建設業では「2年後」が50.0%と突出して高い。サービス業にて「すでに上向いている」が32.1%と最も高く、不動産業では「1年後」が38.5%と高い。
- ⑤ **紙手形・小切手の利用状況と現在の決済手段**について、全業種では「使っていない(54.1%)」が最も高く、過半数が既に手形・小切手を使用していない。使用している理由としては「取引先との慣行で使わざるを得ない(12.0%)」が最も高く、やめた理由では「でんさい(10.5%)」が最も高い。業種別では、サービス業では「使っていない」が89.3%、小売業では81.0%と高い。製造業では「取引先との慣行で使わざるを得ない」が17.6%と他業種より高く、やめた理由では「でんさい」が19.6%と最も高い。卸売業では使用中が50.0%と他業種より高い。

(特別調査データ)

【問1】 貴社では、2026年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

単位：%

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
1. 非常に良い	-	-	-	-	-	-	-
2. 良い	0.8	2.0	-	-	-	-	-
3. やや良い	16.5	13.7	28.6	4.8	14.3	-	46.2
4. 普通	45.9	43.1	21.4	61.9	64.3	33.3	23.1
5. やや悪い	30.8	31.4	42.9	28.6	17.9	66.7	30.8
6. 悪い	5.3	7.8	7.1	4.8	3.6	-	-
7. 非常に悪い	0.8	2.0	-	-	-	-	-

【問2】貴社では、2026年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

単位：％

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
1. 非常に良い	-	-	-	-	-	-	-
2. 良い	2.3	3.9	-	-	3.6	-	-
3. やや良い	10.5	7.8	14.3	-	10.7	-	38.5
4. 普通	66.9	64.7	42.9	95.2	75.0	83.3	30.8
5. やや悪い	14.3	9.8	35.7	4.8	10.7	16.7	30.8
6. 悪い	5.3	11.8	7.1	-	-	-	-
7. 非常に悪い	0.8	2.0	-	-	-	-	-

【問3】2026年において貴社の売上額の伸び率は、2025年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

単位：％

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
1. 30%以上の増加	-	-	-	-	-	-	-
2. 20～29%の増加	-	-	-	-	-	-	-
3. 10～19%の増加	10.6	7.8	21.4	-	14.3	20.0	15.4
4. 10%未満の増加	20.5	17.6	14.3	19.0	28.6	-	30.8
5. 変わらない	56.8	52.9	57.1	76.2	57.1	80.0	30.8
6. 10%未満の減少	6.8	9.8	-	4.8	-	-	23.1
7. 10～19%の減少	4.5	9.8	7.1	-	-	-	-
8. 20～29%の減少	0.8	2.0	-	-	-	-	-
9. 30%以上の減少	-	-	-	-	-	-	-

【問4】貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

単位：％

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
1. すでに上向いている	20.5	19.6	23.1	14.3	32.1	-	15.4
2. 6か月以内	5.3	3.9	7.7	-	-	16.7	23.1
3. 1年後	22.7	17.6	30.8	33.3	14.3	16.7	38.5
4. 2年後	12.1	9.8	15.4	9.5	10.7	50.0	7.7
5. 3年後	9.1	7.8	7.7	9.5	17.9	-	-
6. 3年超	4.5	5.9	7.7	4.8	3.6	-	-
7. 業況改善の見通しは立たない	25.8	35.3	7.7	28.6	21.4	16.7	15.4

【問5】紙の手形・小切手の利用状況についてお尋ねします。政府は、2027年3月末までに約束手形の利用廃止、小切手の全面的な電子化の方針を示しています。貴社では、現時点で、企業間の資金決済の手段として、紙の手形・小切手を使っていますか。使っている場合はその理由を1～6から、もともと使っていたがやめた場合は現在の主な理由を手形7～9から、そもそも手形・小切手自体を使っていない場合は0から、最もあてはまるものを1つだけ選んでお答えください。

※選択肢上の「IB」はインターネットバンキングを指すものとします。

単位：%

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
【紙の手形・小切手を使っている】							
1. 取引先との慣行で使わざるを得ない	12.0	17.6	28.6	4.8	3.6	16.7	-
2. 経理事務の変更が困難	3.8	3.9	14.3	4.8	-	-	-
3. コスト面で現状のままが最適	3.0	3.9	-	-	-	-	15.4
4. でんさい、IB等のセキュリティ面に懸念	-	-	-	-	-	-	-
5. でんさい、IB等の操作面に懸念	2.3	3.9	-	4.8	-	-	-
6. その他（ ）	2.3	3.9	7.1	-	-	-	-
【紙の手形・小切手をやめた】							
7. でんさい	10.5	19.6	14.3	-	3.6	16.7	-
8. IB	9.8	17.6	-	4.8	3.6	-	15.4
9. その他（ ）	2.3	3.9	7.1	-	-	-	-
【そもそも使っていない】							
0. 使っていない	54.1	25.5	28.6	81.0	89.3	66.7	69.2

## 調査の概要

1、調査時期 令和7年12月中旬

2、調査方法 面接聴取調査

3、調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	68	51
卸売業	20	14
小売業	24	21
サービス業	36	28
建設業	13	6
不動産業	15	13
合計	176	133

4、未集計事業所数

	倒産・ 廃業	事業 転換	移 転	不在が 続く	調査 拒否	取引 解消	休 業	その他	合 計
	0	0	0	43	0	0	0	0	43
製造業				17					17
卸売業				6					6
小売業				3					3
サービス業				8					8
建設業				7					7
不動産業				2					2